ユーザーガイド

著作権情報

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

Hewlett-Packard Company
P.O. Box 4010
Cupertino, CA 95015-4010
USA

Wi-Fi CERTIFIED 802.1n based on Draft 2.0
Draft 2.0 は、2007 年 6 月に Wi-Fi Alliance によるテストで使用された、IEEE 802.11n 規格の未承認バージョンです。

802.11n 無線 LAN（無線ローカルエリアネットワーク）の規格はドラフト版の仕様であり、最終版ではありません。最終版の仕様がドラフト版と異なる場合、他の 802.11n 無線 LAN デバイスとの通信に関するこのデバイスの機能が影響を受ける可能性があります。

コンピューターの準備
HP TouchSmart PC
初版 2009 年 10 月
製品番号：575611-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

表記規則

次の項では、この文書で使用されている表記規則について説明します。

警告、注意、および注

このガイドの全体にわたって、文章にアイコンが付いている場合があります。これらの文章は警告、注意、および注を示し、次のように使用されています。

警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。また、その指示に従わないと、装置が破損して永久に使用できなくなったり、データが完全に失われて復元できなくなったりする恐れがある警告事項を表します。

注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

注：補足情報を表します。

目次

HP TouchSmart PC の情報の参照先 viii
ようこそ 1
機能 1
ケーブルおよびオプション製品 2
HP TouchSmart PC の前面および右側面 3
HP TouchSmart PC の左側面 6
コネクターカバー 7
HP TouchSmart PC の背面 7
動作インジケーターランプ 9
電源の接続 10
ケーブルの処理 10
コンピュータースタンド 12
コンピューターの設置方向 12
左右の向きの調整 13
ワイヤレスキーボード / マウス 13
ワイヤレスキーボード / マウスの同期 14
HP ダウンライト 14
ハードウェアおよびソフトウェアの追加 15
システムが 64 ビット版か 32 ビット版かの確認 15
オプティカルドライブ 15
インターネットへの接続 16
家庭内の無線ネットワーク 16
家庭内の有線ネットワーク 17
Bluetooth デバイス 18
TV チューナーと Windows Media Center 18
テレビ番組の視聴および録画 18
テレビ信号とコンピューターの接続 19
Windows Media Center セットアップウィザード 20
映像機器（ゲーム機など）の接続 20
外部映像機器でのリモコンの使用 21
外部映像機器から PC モードに戻るには 21
外部映像機器のトラブルシューティング 22
サウンドオプション 23
アナログスピーカーの接続 23
デジタルスピーカーまたはオーディオレシーバーの接続と有効化 23
スピーカーの音量 24
Windows Media Center のサウンドの設定 24
ヘッドフォン 25
マイク 25
ヘッドセット 25
MP3 プレーヤー 25
プリンターの接続 25
電源設定 26
画面の設定の調整 26

オンスクリーンディスプレイでのモニター設定の調整 27
セキュリティロックの取り付け 28
HP TouchSmart PC の画面のクリーニング 28
安全で快適なコンピューターの利用 29
使用済みコンピューターハードウェアのリサイクル 30
PC リサイクルシール 30

ソフトウェアの概要 31

HP TouchSmart ソフトウェアとは 31
HP TouchSmart ソフトウェアでの操作 31
HP TouchSmart 以外のソフトウェアでのタッチテクニック 33
HP TouchSmart タイル 34
新しいタイルの作成 34
お気に入りの Web サイトのタイルの追加 34
隠れたタイルの表示 35
タイルを隠す 35
タイルの削除 35
タイルのアイコンまたは色の変更 35
HP TouchSmart チュートリアル 35
HP TouchSmart ブラウザ 35
RSS フィード 36
HP TouchSmart ピクチャ 36
写真ライブラリ 37
スライドショー 37
写真を隠す 38
写真の CD または DVD の作成 38
HP TouchSmart キャンバス 38
HP TouchSmart 音楽 38
HP TouchSmart 音楽への音楽ファイルの移動 39
HP TouchSmart 音楽への iTunes の曲の移動 39
アルバムのジャケット 39
曲のプレイリストの作成および編集 40
曲の削除 40
音楽や写真の CD または DVD の作成 41
HP TouchSmart ビデオ 41
Web カメラおよびマイク 42
Web カメラの動画およびスナップショットの取り込み 42
動画の作成 43
動画のプレイリスト 43
コンピューターへの動画の転送 43
YouTube への動画のアップロード 44
ホームムービーの録画 44
ビデオチャットおよび電話会議 44
HP TouchSmartMovieThemes 45
HP TouchSmart カレンダー 45
HP TouchSmart メモ 45
手書きまたはタイプ入力のメモ 45
音声メモ 46
メモの削除 46
HP TouchSmart 時計 46
ライブテレビ 46
ソフトウェアの更新 46
ソフトウェアのクイックリファレンス表 47

リモコン 49

リモコンの使用 49

トラブルシューティングおよびメンテナンス 53
コンピューターに関するトラブルの解決方法 53
コンピューターが起動しない 54
電源 54
ディスプレイ（モニター）........ 55
キーボードおよびマウス（有線）........ 55
ワイヤレスキーボードおよびマウス 56
オーディオおよびスピーカー 57
インターネットアクセス 58
CD および DVD プレーヤー 59
ビデオ 61
ハードウェアの取り付け 62
パフォーマンス 63
メモリカードリーダー 63
ソフトウェアのトラブルシューティング 64
ソフトウェアの修復の概要 64
ドライバーの更新 64
Microsoft の [システムの復元] 65
ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール 66
メンテナンス 67
メンテナンス作業 67
データバックアップディスクの作成 68
システムリカバリディスクの作成 68
埃、汚れ、熱からのコンピューターの保護 68
コンピューターのクリーニング 68
コンピューターの通気孔のクリーニング 68
キーボードおよびマウスのクリーニング 69
システムリカバリ 69
リカバリディスクの作成 69
システムリカバリのオプション 70
リカバリ手順実行後の作業 72
その他のトラブルシューティング 72
索引 73

HP TouchSmart PC の情報の参照先

情報の種類		参照先
■ HP TouchSmart PC をセットアップする	➡	『クイックセットアップ』
■ HP TouchSmart の使用方法を動画で観る	➡	HP TouchSmart ホームページで **[チュートリアル]** タイルをタップして開き、再生するチュートリアルをタップします
■ ハードウェアの機能を調べる ■ インターネットに接続する ■ HP TouchSmartやその他のソフトウェアについて調べる ■ テレビ信号を接続する ■ 工場出荷時の設定に戻す	➡	『ユーザーガイド』（このガイド）
■ Microsoft® Windows® 7オペレーティングシステムの使い方を調べる ■ コンピューターハードウェアおよびソフトウェアの一般的な問題を解決する	➡	[Windows ヘルプとサポート] Windows の **[スタート]** ボタン→ **[ヘルプとサポート]** の順にタップします
■ 電子版の説明書およびお使いのコンピューターモデルの仕様を調べる ■ オプション製品を購入する、または問題の解決方法をさらに探す	➡	HP のサポート Web サイト： **http://www.hp.com/support/** Windows の **[スタート]** ボタン→ **[ヘルプとサポート]** の順にタップします
■ コンピューターの部品をアップグレードまたは交換する	➡	『アップグレード ガイド』 Windows の **[スタート]** ボタン→ **[ヘルプとサポート]** → **[ユーザ ガイド]** アイコンの順にタップします ガイドが見つからない場合は、**http://www.hp.com/support/** にアクセスします
■ コンピューターの保証規定を参照する ■ サポート窓口に問い合わせる	➡	『サポートガイド（保証規定）』

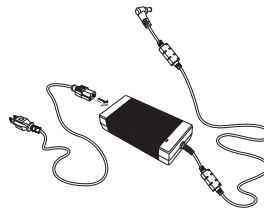
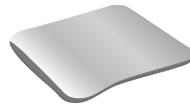
ようこそ

機能

HP TouchSmart PC は、タッチ操作が可能な、ハイビジョン* 23 インチワイドディスプレイ搭載の高パフォーマンスコンピューターです。このスリムなコンピューターには、調節可能な Web カメラ、CD/DVD/ ブルーレイディスクの再生および作成機能、Bluetooth 機能、HP ダウンライト、USB コネクター、メディアカードリーダー、Brightview ディスプレイ、802.11n 無線ネットワーク、高音質スピーカーなどが組み込まれています**。

指先ひとつで好きな音楽を聴いたり、デジタル写真を編集したり、ホームビデオを見たりできます。

* ハイビジョン（HD）映像を表示するには HD コンテンツおよび対応ドライブが必要です。現在販売されている DVD の多くは、HD 映像に対応していません。
** 機能はモデルにより異なります。お使いのコンピューターは、このガイドの図や説明と一部異なる場合があります。

ケーブルおよびオプション製品

同梱物		
AC アダプター / 電源コード		コンピューターを電源に接続します
無線キーボードおよびマウス（電池が入っています）、レシーバー		ソフトウェアを操作するときに、タッチ操作の代わりに使用できます
クリーニングクロス		タッチスクリーンを拭きます
『クイックセットアップ』やその他のマニュアル		コンピューターのセットアップや機能について説明しています

TV チューナー搭載のコンピューター		
リモコン		Windows Media Center、タッチスクリーンの一部機能、および外部映像機器で使用します TV チューナーを搭載していないモデルの一部にも同梱されています

別売のケーブルおよびアダプター（必要になる場合があります）		
イーサネット（LAN）ケーブル		有線ネットワークへの接続に使用します
テレビケーブル		ケーブルモデムでのインターネット接続、またはコンピューターへの TV 信号の接続に使用します コネクターの種類は異なる場合があります

別売のケーブルおよびアダプター（必要になる場合があります）（続き）		
映像音声入力ケーブル		映像機器および TV 信号をセットトップボックスからコンピューターに接続します
HDMI ケーブル		HDMI 対応の映像機器または TV セットトップボックスに接続します

HP TouchSmart PC の前面および右側面

機能および構成はモデルによって異なります

	名称	説明
A	タッチセンサー内蔵液晶ディスプレイ	最新鋭の 23 インチ（58.4 cm）ワイド画面ハイビジョンディスプレイに HP BrightView テクノロジーが組み込まれています。* HP BrightView テクノロジーによりディスプレイのコントラストと鮮明度が上がるため、色彩がより明るくなり、迫力ある映像を楽しめます。さらに、1920 × 1080 の高解像度、および 5 ミリ秒の高速応答時間を実現しています ** ディスプレイは、タッチ操作がしやすいように最適化されています。指先だけで HP TouchSmart のすべての操作が可能です。ガラスパネルは、耐久性があると同時に応答性にも優れています。HP TouchSmart ソフトウェアによる簡単タッチ操作でデジタルライフをお楽しみください * ハイビジョン（HD）映像を表示するには HD コンテンツおよび対応ドライブが必要です。現在販売されている DVD の多くは、HD 映像に対応していません ** 部品の製造元が提供する仕様に基づきます。実際のパフォーマンスは異なる場合があります
B	Bluetooth （一部のモデルのみ）	Bluetooth 対応デバイスに接続する場合に使用します。図では、Bluetooth の内部の位置を示しています（外部からは見えません）
C	内蔵無線 LAN （一部のモデルのみ）	既存の無線ネットワークと内蔵無線 LAN 機能を使用して、インターネットに接続します。図では、無線 LAN の内部の位置（上部左右）を示しています（外部からは見えません） 無線 LAN は、IEEE 802.11 b/g/n（pre-n）をサポートします
D	マイク	Web カメラビデオのサウンド録音や、インスタントメッセンジャーまたはチャットソフトウェアを使用したオンラインでのビデオチャットには、内蔵のデジタルマイクを使用します。マイクは、周囲の雑音を取り除いて、よりクリアなサウンドを提供するように設計されています。コンピューターから 0.5 m までの距離内の音声を録音できます
E	Web カメラ	表示、電子メールでの送信、および動画共有サイトへのアップロードが可能なビデオとスナップショットを作成します。内蔵 Web カメラおよびマイクを使用して、友人や家族とビデオチャットを行います * Web カメラの角度を調整するには、画面を傾けるか、Web カメラの裏側にある調整レバーを使用します。また、撮影画面の範囲の広さを選択できるので、顔のアップを撮るか背景を含めるかを変更可能です * インターネットへの接続が必要です

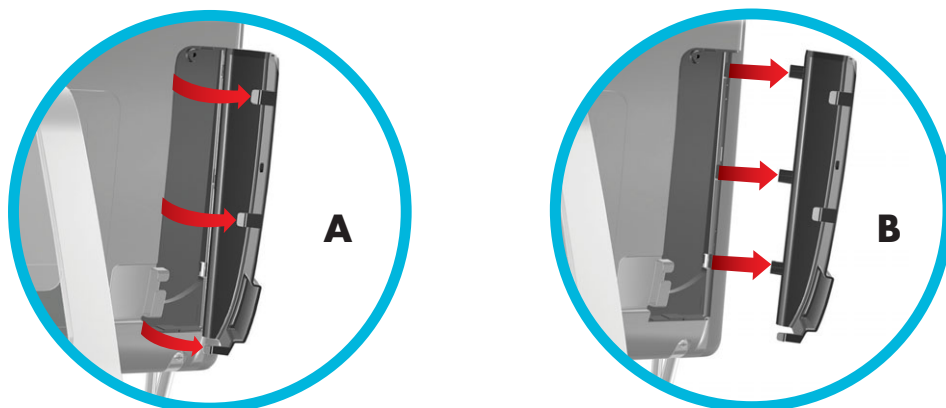
	名称	説明（続き）
F	電源 / スリープボタン	HP TouchSmart PC の電源を入れるとき、またはスリープ モードにするときに、電源 / スリープボタンを押します コンピューターの電源を切るには、**[スタート]** ボタン→ **[シャットダウン]** の順にタップします。または、**[シャットダウン]** ボタンの隣の矢印をタップしてユーザーの切り替え、ログオフ、ロック、再起動、またはスリープを行います
G	ディスプレイメニューボタン（一部のモデルのみ）	オンスクリーンディスプレイ（OSD）を開きます。OSD では明るさやコントラストなど画面の設定を調整できます
H	音量およびミュート（消音）調節機能	音量を上げたり、下げたり、ミュート（消音）したりします
I	HP TouchSmart ボタン	HP TouchSmart PC を起動して、HP TouchSmart ソフトウェアを開きます。コンピューターがすでに起動している場合にこのボタンを押すと、HP TouchSmart ソフトウェアが開きます。音楽、写真、ビデオ、インターネットなどにすばやくアクセスできます。HP TouchSmart ボタンでコンピューターの電源を切ることはできません
J	メモリカードリーダー	内蔵のメモリカードリーダーを使用して、メモリカードに保存された写真およびその他のファイルに簡単にアクセスできます サポートされる形式には、xD メディア（xD）、Secure Digital（SD）、Secure Digital High Capacity（SDHC）、マルチメディアカード（MMC）、マルチメディアカード plus（MMC+）、メモリースティック（MS）、メモリースティック PRO（MS-Pro）などがあります メモリカードリーダーは、MiniSD、RS-MMC、MicroSD、MS-Duo、および MS Pro Duo の各メモリカードのアダプター（別売）もサポートします
K	赤外線レシーバー	赤外線（IR）レシーバーはコンピューター前面の右下隅にあります。リモコンの信号を受信します
L	内蔵スピーカー	音楽を聴いたり、ホームビデオや DVD を観たりするときに、内蔵の高音質ステレオスピーカーを使用して、迫力のある音声を楽しめます
M	スロットローディング式 CD/DVD ドライブ（背面パネルの側面にあります）	お気に入りの DVD またはブルーレイディスク（一部のモデルのみ）を観たり、CD コレクションを聴いたりします。CD、DVD、およびブルーレイディスクに書き込みます * DVD-RAM、CD-R/RW、および DVD+/-R/RW の読み取りと書き込みを行います CD-ROM、DVD-ROM、CD オーディオ、2 層（DL）DVD+/-R、DVD-ビデオ、およびビデオ CD の読み取りと再生を行います *HP はテクノロジーの合法的な使用を推進しており、HP の製品を著作権法で許可されていない目的で使用することを是認も推奨もいたしません
N	B-CAS カードスロット（一部のモデルのみ）	付属の B-CAS カードを挿入します

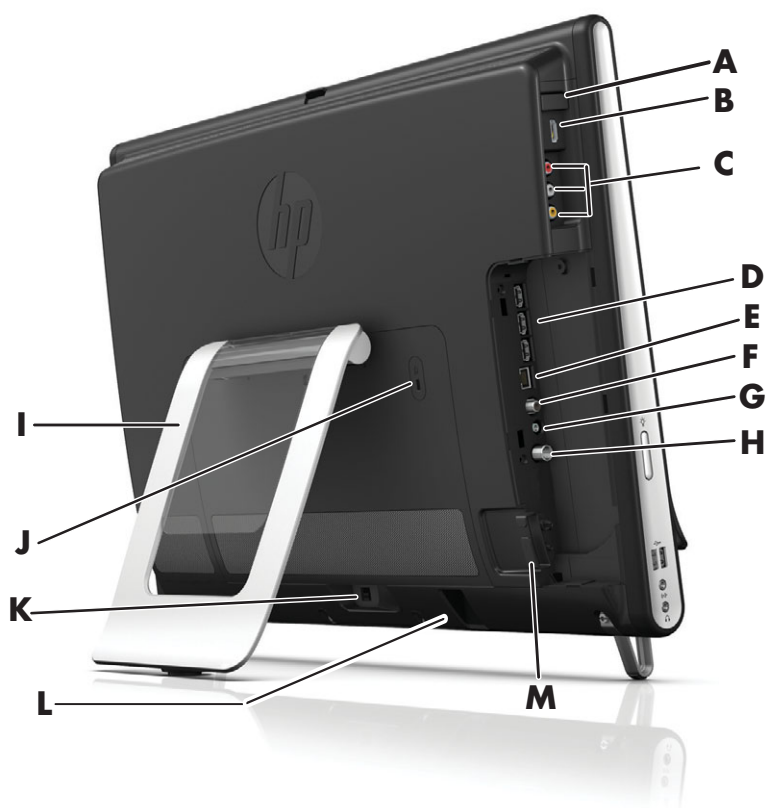
HP TouchSmart PC の左側面

機能および構成はモデルによって異なります

	コネクター	機能
A	HP ダウンライトコントロールボタン（一部のモデルのみ）	HP ダウンライトは、コンピューターの下部に取り付けられています。初期設定では、HP ダウンライトはオフになっています。HP ダウンライトコントロールボタンを押して HP ダウンライトをオンにします。さらに押すと明るさが切り替わります
B	USB 2.0	プリンター、外付けハードドライブ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤーなどの USB 2.0 対応デバイスを接続します
C	オーディオライン入力	MP3 プレーヤーなどのオーディオプレーヤーを接続します。ヘッドフォンやマイクのコネクターではありません
D	ヘッドフォン	ヘッドフォンを接続して、音楽を聴くことができます

コネクターカバー

コンピューター背面にあるコネクターカバーを取り外すには、カバーの左下のすきまに指を入れて（**A**）、まっすぐ引き出します（**B**）。コネクターカバーを取り付けるには、カバーの右端のフックをコンピューターのスロットに合わせて、カチッという音がするまで押します。

HP TouchSmart PC の背面

機能および構成はモデルによって異なります

	コネクター	機能
A	入力切換ボタン（一部のモデルのみ）	映像音声入力コネクターの上にあります。接続しているコネクターに応じて、HDMI またはコンポジットオーディオ / ビデオを選択します
B	HDMI コネクター（一部のモデルのみ）	映像機器（ゲーム機など）などが HDMI に対応している場合は、このコネクターに接続します

	コネクター	機能（続き）
C	映像音声入力コネクター（一部のモデルのみ）	映像機器（ゲーム機など）などがコンポジットオーディオ / ビデオ接続に対応している場合は、このコネクターに接続します
D	USB 2.0	プリンター、外付けハードドライブ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤーなどの USB 2.0 対応デバイスを接続します
E	ギガビット イーサネット LAN (10/100/1G)	有線ネットワークからインターネットに接続します
F	デジタルオーディオコネクター (S/PDIF 出力)	ホームシアターシステムやサラウンドサウンドデジタルスピーカーを接続します。3.1、4.1、および 5.1 スピーカーをサポートします
G	オーディオライン出力	2.0 および 2.1 電源付き外付けスピーカーを接続します
H	テレビ入力 (TV チューナー搭載モデルのみ)	テレビ信号を受信することで、視聴、録画、一時停止できます。同軸テレビ信号入力コネクターです
I	コンピュータースタンド	スタンドをスライドさせて調節することで、見やすい画面角度になります。垂直から 10 ～ 40° の間で傾斜角度を調節できます
J	セキュリティロックケーブル用スロット	セキュリティロック（別売）を差し込むことで、コンピューターを盗難や改変から保護できます
K	電源コネクター	電源アダプターをコンピューターに接続します
L	ワイヤレスキーボード / マウスレシーバー	ワイヤレスキーボード / マウスに使用する、内蔵レシーバーです
M	ケーブルクリップ	クリップにケーブルを通し、コネクターカバーを閉めてから、コンピュータースタンドの切り込み部分にケーブルを通します

動作インジケーターランプ

HP TouchSmart PC には以下の動作インジケーターランプ（LED）があります。

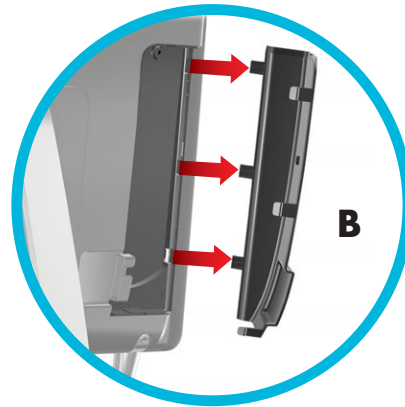
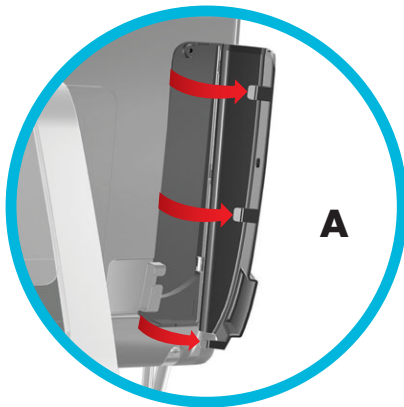
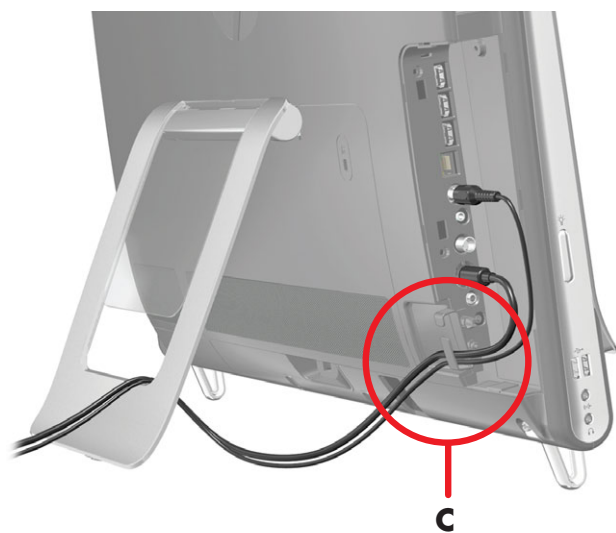
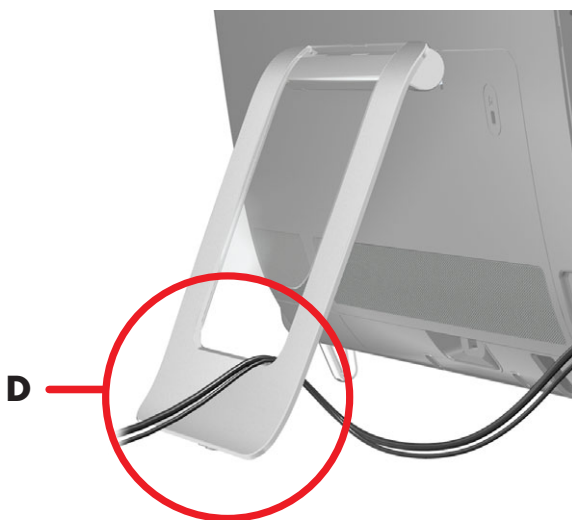
	動作ランプ	機能
A	Web カメラ動作ランプ	Web カメラの動作を示します
B	電源ランプ	電源の状態を示します。青色は電源が入っていることを示し、オレンジ色はスリープモードを示します
C	ハードドライブ動作ランプ	ハードドライブの動作を示します
D	メモリカードリーダー動作ランプ	メモリカードリーダーの動作を示します。ランプが点滅しているときは、メモリカードを取り出さないでください ランプが消灯している場合、カードは挿入されていません。ランプが点灯している場合、カードは挿入されいるが、読み取りまたは書き込み容量が足りないことを示します。ランプが点滅している場合、メモリカードは動作中であり、読み取りまたは書き込み容量が足りていることを示します
E	リモコン赤外線レシーバーランプ（一部のモデルのみ）	ウィンドウ間の移動、テレビ番組の録画、および Windows Media Center でのその他の操作をリモコンで実行していることを示します。リモコンは一部のモデルにのみ付属しています
F	ワイヤレスキーボード / マウスレシーバー受信ランプ	ワイヤレスキーボード / マウスから無線信号を受信していることを示します。このランプはコンピューターの背面から見えます
G	オプティカルドライブ動作ランプ	オプティカルドライブが使用されていることを示します

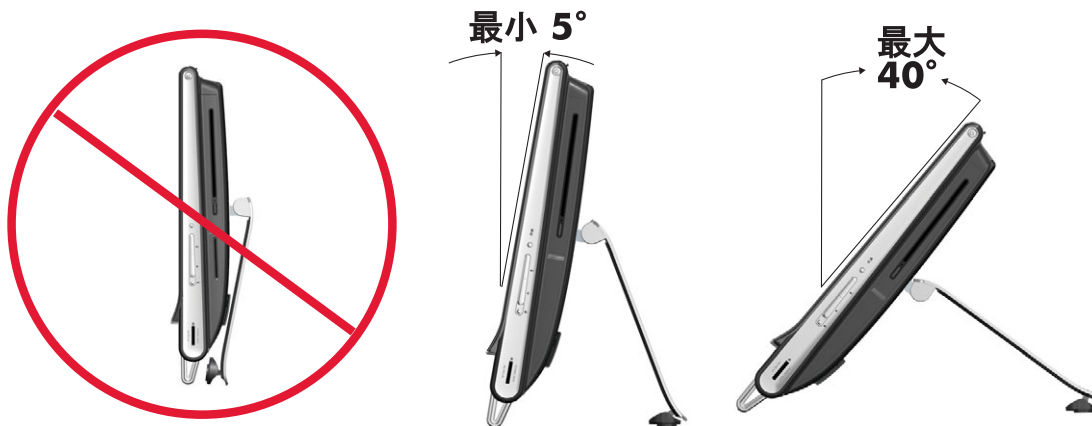
電源の接続

電源コードを AC アダプターに接続し、電源アダプターのコードをコンピューターの背面に接続します。電源コードをコンピュータースタンドの切り込み部分に通してから、サージ保安器および無停電電源装置（UPS）からの外部電源に接続します。

ケーブルの処理

HP TouchSmart PC は、背面のコネクターカバー内部にケーブルを収納できるようになっています。ケーブル処理機能を使用するには、以下の手順で操作します。

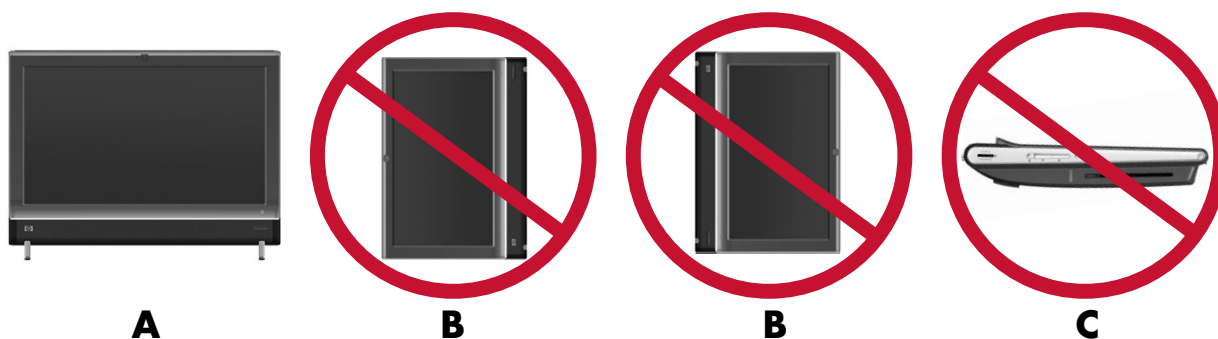
1 コンピューター背面にあるコネクターカバーの左下のすきまに指を入れて（**A**）、ゆっくりとまっすぐ引き出し（**B**）、カバーを取り外します。

2　ケーブルクリップにケーブルを通して（**C**）、コンピューターの背面に出します。

3　コネクターカバーを取り付けるには、カバーの右端のフックをコンピューターのスロットに合わせて、カチッという音がするまで押します。次に、コンピュータースタンドの切り込み部分にケーブルを通します（**D**）。

コンピュータースタンド

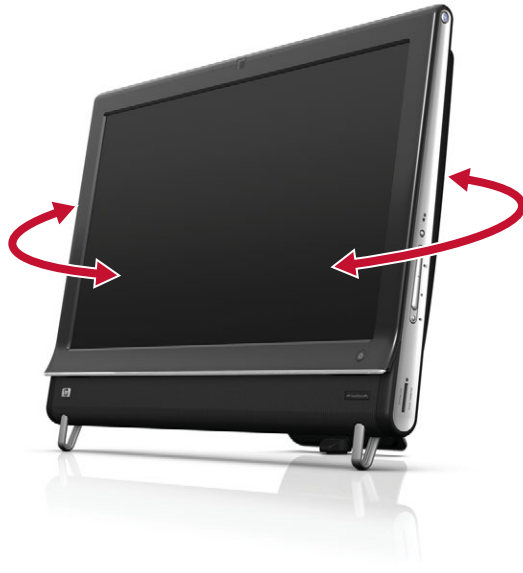
HP TouchSmart PC の背面にはコンピュータースタンドが付いており、出荷時は折りたたまれた状態になっています。コンピューターを卓上で安定させるために、コンピュータースタンドをカチッと音がするまで開きます。その後、HP TouchSmart PC の角度を変えるには、コンピューターの両側を持ち、垂直から 10 ～ 40° の範囲で傾きを調節します。

注意：コンピューターの角度は垂直から 10° 以上にしてください。これより狭い角度にすると、コンピューターは不安定になり、倒れる可能性があります。

注意：コンピューターの角度を広げると、スタンドは動きませんが、コンピューター本体が前方向にずれます。コンピューターが机から落ちないように気を付けてください。

コンピューターの設置方向

HP TouchSmart PC は横向き（**A**）に設置する必要があります。壁に縦向きに取り付けたり（**B**）、横に置いたり（**C**）することはできません。

注意：コンピューターを縦向きにしたり（B）横に置いたり（C）すると、ハードウェアが破損する可能性があります。

左右の向きの調整

コンピューターを左右に回転させることで、見やすい向きに調整できます。

ワイヤレスキーボード / マウス

ワイヤレスキーボード / マウスのセットアップは簡単です。キーボードとマウスのどちらも、バッテリのタブを取り外すだけです。また、マウスの裏面にある電源スイッチがオンの位置になっていることも確認してください。キーボードには電源スイッチはありません。その後、コンピューターの電源を入れます。キーボードおよびマウスの使用について問題がある場合は、次の項目の説明に沿って、手動で同期させてください。

キーボードを使用していないときはコンピューターの下に収納できます。お使いの製品は以下の図と異なる場合があります。図に示すワイヤレスレシーバーは、コンピューターにあらかじめ接続されています。

重要：電池を長持ちさせ、操作性をよくするには、白い面や反射しやすい面（鏡、ガラスなど）でマウスを使用しないでください。また、使用していないときはマウスの電源を切ってください。

ワイヤレスキーボード / マウスの同期

ワイヤレスキーボード / マウスは、HP TouchSmart PC に前もって同期されているため、すぐに使用できます。バッテリのタブを引き抜いてバッテリを稼働状態にし、マウスのスイッチ（**B**）をオンにすると、すぐに使用できるようになります。

使用できないときは、ワイヤレスキーボード / マウスを手動で同期させる必要が生じる場合があります。

同期させるには、以下の操作を行います。

- キーボードおよびマウスがHP TouchSmart PCから30 cm以内にあること、および他のデバイスからの干渉を受けない位置にあることを確認します。
- **キーボード：**キーボードの裏面にある接続ボタン（**A**）を 5 秒間押し続けます。同期コマンドが受信されると、ワイヤレスレシーバーにある青い動作ランプが点灯し、同期が完了すると、ランプは消灯します。
- **マウス：**マウスの裏面にある接続ボタン（**C**）を 5 秒間押し続けます。同期コマンドが受信されると、ワイヤレスレシーバーにある青い動作ランプが点灯し、同期が完了すると、ランプは消灯します。

この操作を行っても動作しない場合は、コンピューター背面からワイヤレスキーボード / マウスレシーバーを取り外してから再度取り付けて、キーボードおよびマウスの同期操作をもう一度行います。

HP ダウンライト

一部のモデルのみ

HP ダウンライトは、コンピューターの下部に取り付けられています。一部のモデルではライトの色を変更できます。初期設定では、コンピューターの起動時に HP ダウンライトはオフになっています。

HP ダウンライトを調整するには、以下の操作を行います。

- コンピューターの左側面にある HP ダウンライトコントロールボタンを押して HP ダウンライトをオンにします。
- ボタンを押し続けると、低光度、中光度、高光度、オフ、オンの順次切り替えが繰り返されます。

注：コンピューターがスリープモードになると、HP ダウンライトは暗くなります。

HP ダウンライトの色を変更するには、以下の手順で操作します（一部のモデルのみ）。

1. **[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[HP applications]**（HP アプリケーション）→ **[Light]**（ライト）の順にタップします。
2. 変更したい色をタップします。
3. 明るさを変更するには、色の範囲の上部または下部をタップするか、コンピューター本体の HP ダウンライトコントロールボタンを押します。

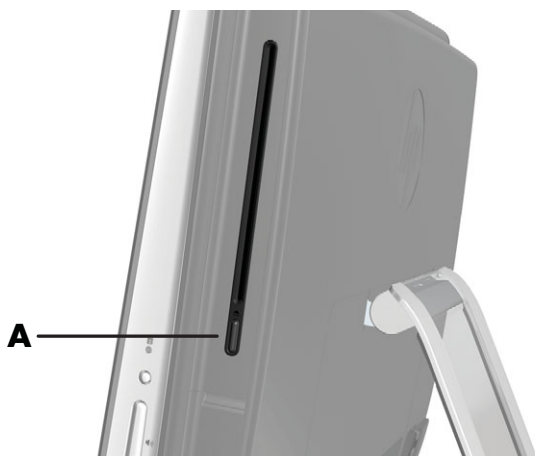
ハードウェアおよびソフトウェアの追加

インストールするソフトウェアや追加するハードウェアの中には、HP TouchSmart が対応していないものもありますのでご注意ください。追加するハードウェアおよびソフトウェアが、お使いのオペレーティングシステムに対応していることを確認してください。

システムが 64 ビット版か 32 ビット版かの確認

1 **[スタート]** ボタン→ **[ヘルプとサポート]** の順にタップします。
2 **[トラブルシューティング ツール]** → **[システム情報]** の順にタップします。
3 **[ここをタッチして、[システム情報] を開きます。]** をタップします。
4 [システム情報] が表示されたら、**[オペレーティング システム]** の **[名前]** を確認します。[x86 64-bit] または [x86 32-bit] と表示されます。

オプティカルドライブ

CD/DVD ドライブを使用して、CD/DVD/ ブルーレイディスク（一部のモデルのみ）を再生および記録できます。CD/DVD ドライブはスロットローディング式のため、ディスクトレイがありません。データ面をコンピューター背面側（ラベル面を手前）に向けた状態でディスクをドライブスロットに挿入します。

ディスクを取り出すには、電源が入っていることを確認してから、ディスクドライブ側面の取り出しボタン（**A**）を押します。または、**[スタート]** ボタン→ **[コンピューター]** の順にタップし、ドライブのアイコンを押したままにして（マウスの場合は右クリックして）、**[取り出し]** をタップします。

ディスクが詰まって取り出せない場合は、59 ページの「CD および DVD プレーヤー」のトラブルシューティングを参照してください。または、『サポートガイド』で HP サポート窓口の電話番号を参照して問い合わせてください。

インターネットへの接続

HP TouchSmart PC は、無線（一部のモデルのみ）または有線 LAN でプリンターや別のコンピューターなどのデバイスに接続できるように設計されています。インターネットへのネットワーク接続には、通常、別途申し込みが必要なブロードバンドモデム（デジタル加入者回線（DSL）またはケーブル）を使用します。

- 無線LANの場合は、HP TouchSmart PCに内蔵されている無線LANアンテナを使って無線ネットワークにアクセスできます。
- 有線 LAN の場合は、コンピューター背面のイーサネットコネクターにイーサネットケーブル（別売）を接続し、ケーブルのもう一方の端をネットワークルーターまたはブロードバンドモデムに接続します。

家庭内の無線ネットワーク

無線アクセスポイントと、インターネットサービスプロバイダーとの契約が別途必要です。公共無線アクセスポイントは一部の場所でのみ提供されています。

初めて無線ネットワークを導入する場合に必要な手順は以下のとおりです。

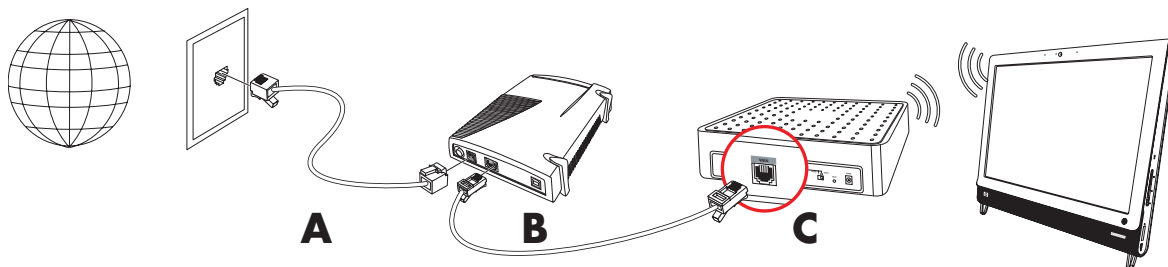
1 インターネットサービスプロバイダー（ISP）から高速インターネットサービスを購入します。

2 ブロードバンドモデム（DSL またはケーブル）を購入します。これは、ISP から提供される場合もあります。

3 無線ルーター（別売）が必要な場合は、購入して設置します。

注：ブロードバンドモデムおよびルーターの設置手順は、製造販売元によって異なります。製造販売元の説明書を参照してください。

4 コンピューターをネットワークに接続します。

注：以下の図では、DSL の壁コンセントが示されています。ケーブルモデムを使用する場合は、壁からモデムへの接続に同軸ケーブルを使用します。

5 無線ネットワークに接続するための HP TouchSmart PC の設定を行います。

a HP TouchSmart PC の電源を入れます。

b 以下の手順で、HP TouchSmart PC を無線ネットワークに接続します。

- タスクバーの **[ネットワーク]** アイコンを右クリックし、**[ネットワークと共有センターを開く]** → **[ネットワークに接続]** の順に選択します。ウィンドウが開いたら、ネットワークを選択し、**[接続]** をクリックします。

または

- タスクバーの **[ネットワーク]** アイコンを右クリックし、**[ネットワークと共有センター]** を選択します。ウィンドウが開いたら、**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]** を選択し、画面の説明に沿って操作します。

c 無線ネットワークをテストするために、Webブラウザーを開いてWebサイトにアクセスしてみます。

6 無線デバイスをネットワークに追加します（オプション）。

家庭内の有線ネットワーク

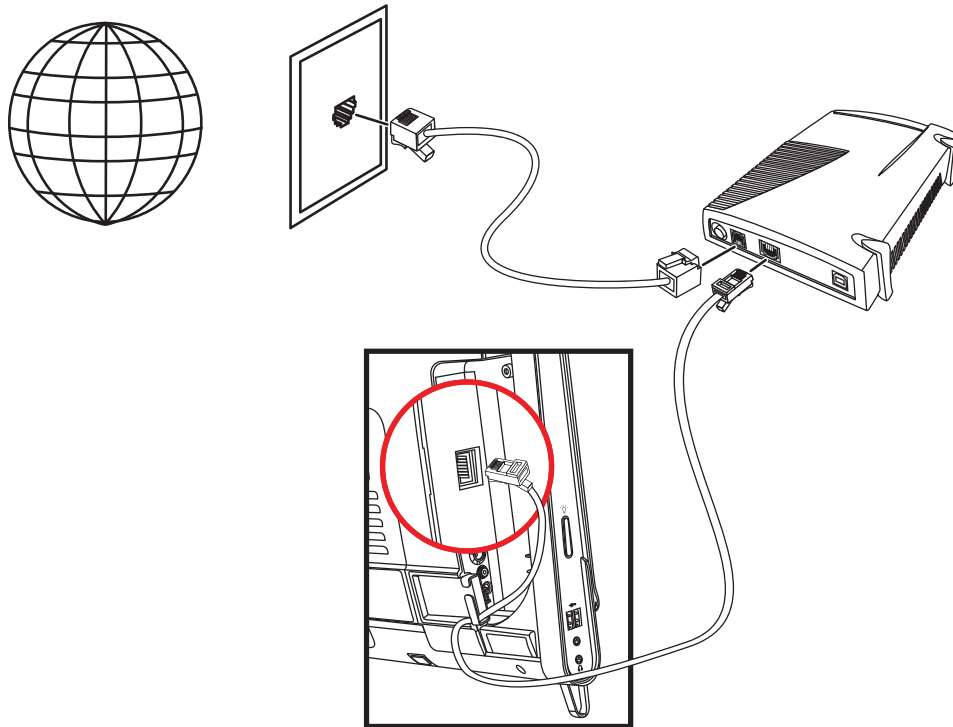
初めて有線ネットワークを導入する場合に必要な手順は以下のとおりです。

1 インターネットサービスプロバイダー（ISP）から高速インターネットサービスを購入します。
2 ブロードバンドモデム（DSL またはケーブル）を購入します。これは、ISP から提供される場合もあります。
3 有線ルーター（別売）が必要な場合は、購入して設置します。

注：ブロードバンドモデムおよびルーターの設置手順は、製造販売元によって異なります。製造販売元の説明書を参照してください。

4 DSL ケーブル（図に示されています）または同軸ケーブル（図には示されていません）を壁のコネクターからモデムに接続します。
5 イーサネットケーブルでモデムをコンピューターのイーサネットコネクターに接続します。複数のデバイスをネットワークに接続する場合は、イーサネットケーブルでルーターまたはハブ（図には示されていません）をモデムに接続し、別のイーサネットケーブルでコンピューターをルーターに接続します。

   有線ネットワークをすでに構築していて、壁にイーサネットコネクターがある場合は、コンピューターと壁のイーサネットコネクターをイーサネットケーブルで直接接続します。

   HP TouchSmart PC のイーサネットコネクターは、コンピューター背面のコネクターカバーの中にあります。

6 以下の手順に沿って、他のコンピューターまたはデバイスを有線ネットワークに追加します。
   a ブロードバンドモデムおよびルーターの電源を切ってから、HP TouchSmart PC、およびネットワークに追加するコンピューターをシャットダウンします。
   b 有線接続する各コンピューターで、イーサネットケーブルの一方の端をコンピューターの LAN コネクターに接続し、もう一方の端を、ルーターのイーサネットコネクターの 1 つに接続します。
   c モデムの電源を入れて、モデムの起動サイクルが完了するまで待ちます。ルーターの電源を入れます。次に、接続したコンピューターおよび HP TouchSmart PC の電源を入れます。
   d 接続した各コンピューターのネットワーク接続をテストするために、Web ブラウザーを開いて Web サイトにアクセスしてみます。

Bluetooth デバイス

一部のモデルのみ

HP TouchSmart PC の一部のモデルは、Bluetooth に対応しており、いろいろな種類の Bluetooth 対応無線デバイスを接続できます。Bluetooth デバイスは、コンピューター、電話、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど別の Bluetooth デバイスに接続するパーソナルエリアネットワーク（PAN）を構築します。PAN では、各デバイスは別のデバイスと直接通信します（デバイス同士が比較的近い距離にある必要があります）。

Bluetooth デバイスを有効にするには、以下の手順で操作します。

1. 使用する Bluetooth デバイスの説明書を参照して、そのデバイスを検出可能な状態にします（無線信号を発信させます）。
2. **[スタート]** ボタン→ **[コントロール パネル]** → **[ハードウェアとサウンド]** の順にクリックします。Bluetooth デバイスを見つけて、画面の説明に沿って操作します。
3. Bluetooth デバイスがプリンターの場合は、**[スタート]** ボタン→ **[コントロール パネル]** → **[ハードウェアとサウンド]** → **[プリンター]** → **[プリンターの追加]** の順にクリックします。

TV チューナーと Windows Media Center

一部のモデルのみ

Windows Media Center を使用して、お気に入りのテレビ番組を視聴および録画できます。リモコン、キーボード、およびマウスに加えて、タッチ操作でも Windows Media Center のすべてのメニューを利用できます。TV チューナーおよびリモコンは、一部のモデルにのみ付属しています。

テレビ番組の視聴および録画

HP TouchSmart PC でテレビ番組を視聴および録画するには、以下の手順で操作します。

1. テレビ信号をコンピューターの TV チューナーに接続します。19 ページの「テレビ信号とコンピューターの接続」を参照してください。
2. セットトップボックスを使用するためにコンピューターをセットアップします（オプション）。
3. Windows Media Center の初回設定を完了して、TV チューナーおよび番組ガイドを設定します。20 ページの「Windows Media Center セットアップウィザード」を参照してください。
4. リモコンを HP TouchSmart PC 前面の右下隅にある赤外線レシーバーに向け、Windows Media Center を起動および操作してテレビ番組を視聴または録画します。Windows Media Center のセットアップと使用について詳しくは、**http://www.microsoft.com/japan/** を参照、または **[スタート]** ボタン→ **[Windows Media Center]** → **[タスク]** → **[詳細情報]** の順にタップしてください。

テレビ信号とコンピューターの接続

一部のモデルのみ

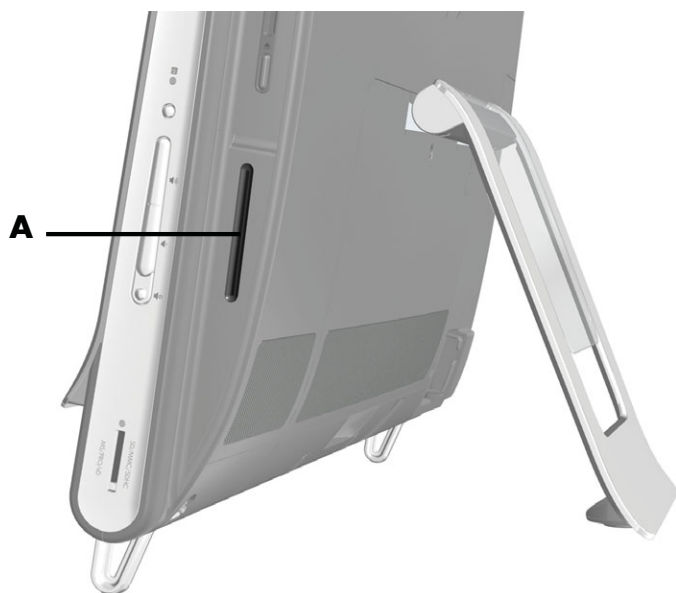
警告：HP TouchSmart PC を電源システムに接続する前に、『サポートガイド』に記載されている、安全に関する追加情報を参照してください。

テレビ信号をコンピューターに接続するには、TV チューナー（一部のモデルにのみ付属）が必要です。また、ケーブルの別途購入が必要な場合もあります。

注：テレビ信号をどの程度受信できるかは、信号の強度やアクセス状況、場所などによって異なります。パフォーマンスの問題が生じる場合もありますが、製品の欠陥ではありません。

テレビケーブルを、コンピューター背面のコネクターカバー内にあるテレビ入力コネクター（ISDB-T）（上の図の **A**）に接続します。7 ページの「HP TouchSmart PC の背面」を参照してください。

B-CAS カードを B-CAS カードスロット（下の図の **A**）に挿入します。

※エラーメッセージが表示される場合は、B-CAS カードの向きを変えて入れなおしてください。

Windows Media Center セットアップウィザード

一部のモデルのみ

1 **[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[Windows Media Center]** の順にタップします。
2 画面の説明に沿ってTV チューナーとWindows Media Centerのテレビ番組ガイドをセットアップします。

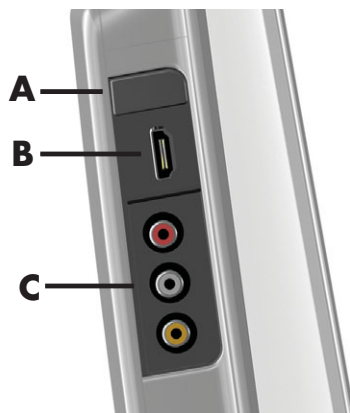
Windows Media Center のセットアップと使用について詳しくは、**http://www.microsoft.com/japan/** を参照、または **[スタート]** ボタン→ **[Windows Media Center]** → **[タスク]** → **[詳細情報]** の順にタップしてください。

映像機器（ゲーム機など）の接続

一部のモデルのみ

一部のモデルでは、コンピューターをゲーム用などの高解像度画面として使用できます。コンピューターの左上に映像音声入力コネクターが配置されています。

映像機器を映像音声入力コネクターに接続します。ケーブルを HDMI コネクター（**B**）または映像音声入力コネクター（**C**）に接続してから、入力切換ボタン（**A**）を押してオンスクリーンディスプレイを表示させ、HDMI またはコンポジットモード、もしくは PC モードに切り替えます。ボタンを押すたびにモードが切り替わります。

これらの映像音声入力コネクターにデバイスが接続されているときは、コンピューターは表示モードになっています。録画を行うことはできません。

注意：表示モードのときでも、コンピューターはバックグラウンドで動作しています。キーボード、マウス、およびタッチチスクリーン機能は有効のままなので、操作するとコンピューターに影響を与えます。映像音声入力コネクターに機器を接続する前に、すべてのファイルを保存して閉じておくことをおすすめします。

	名称	オンスクリーンディスプレイ	説明
A	入力切換ボタン		オンスクリーンディスプレイを表示して、以下のモードに切り替えます ■ **PC モード：**初期設定のモードです ■ **HDMI モード：**HDMI コネクターを持つ映像機器向けのモードです ■ **コンポジットモード：**映像音声入力コネクターを持つ映像機器向けのモードです **注：**映像機器が接続されていないか電源が入っていない場合は、自動的に PC モードに切り替わります
B	HDMI コネクター		映像機器を接続します。機器の電源が入っていることを確認してください 機器を HDMI コネクターに接続したら、入力切換ボタンを押して **HDMI** に切り替えます（画面にメニューが表示されます）
C	映像音声入力コネクター		映像機器を接続します。機器の電源が入っていることを確認してください 機器を映像音声入力コネクターに接続したら、入力切換ボタンを押して **Composite Audio/Video** に切り替えます（画面にメニューが表示されます）

外部映像機器でのリモコンの使用

外部映像機器を使用しているときでも、リモコンの以下のボタンを押すと PC モードに反映されます。

- **音量：**映像機器の音量と PC の音量が変わります
- **ミュート：**映像機器の音量と PC の音量がミュート（消音）されます
- **Media Center：**自動的に PC モードに戻り、Media Center を開きます
- **電源：**PC モードに戻り、スリープモードまたはシャットダウンを選択できます

外部映像機器から PC モードに戻るには

外部映像機器から PC モードに戻るには、以下の操作を行います。

- キーボードの [Ctrl]、[Alt]、[Del] キーを同時に押す
- キーボードまたはリモコンのスリープボタンを押す
- コンピューターの電源 / スリープボタンを押す
- リモコンの Media Center（スタート）ボタンを押す
- コンピューターの TouchSmart ボタンを押す

外部映像機器のトラブルシューティング

問題	解決方法
映像機器を接続しても、コンピューターが PC モードに戻る	■ 機器とコンピューターの電源が入っていることを確認します ■ オンスクリーンメニューで、ソースの隣にチェックマークが付いていることを確認します（HDMI またはコンポジットオーディオ / ビデオ） 正しいソースを選択できた場合は、以下のようなオンスクリーンディスプレイが表示されます（画面ドット数および周波数表示は接続した機器に合わせて変わります）
外部映像機器を使うと音声が聞こえない	■ 音量がミュートされている可能性があります。音量上げ（+）または音量下げ（–）ボタンを押して、ミュートを解除します ■ 正しいオーディオソースが選択されていることを確認します。HDMI 対応の機器が接続されている場合は、入力切換ボタンを押してオンスクリーンディスプレイを表示させ、HDMI が選択されるまで入力切換ボタンを繰り返し押します。映像機器が接続されている場合は、ボタンを押してコンポジットを選択します ■ 映像機器のオーディオ設定メニューを開き、正しい出力形式が選択されていることを確認します **デジタルステレオ**または **PCM オーディオ**を選択します（HP TouchSmart PC は AC3、DTS、Dolby Digital 5.1 をサポートしていません） ■ 以下の警告画面が表示された場合は、a、b どちらかのエラーが発生しています **a** A/V ソースモードは HDMI だが、オーディオ出力は Dolby Digital または DTS である **b** A/V ソースモードは HDMI だが、オーディオが検出されない
外付けスピーカーを接続したら、オーディオがミュートされた	オーディオライン出力コネクター（ヘッドフォンや外付けスピーカーなど）が接続されると、内蔵スピーカーはミュートされます。外付けスピーカーの音量を十分上げてあることを確認します

サウンドオプション

HP TouchSmart PC では、以下のスピーカーがサポートされます。

- 内蔵アナログステレオスピーカー
- アナログ 2.0 または 2.1 電源付きスピーカー
- デジタル 3.1、4.1、または 5.1 電源付きスピーカー
- オーディオレシーバー
- ヘッドフォン

注：

- HP TouchSmart PC では、電源付きスピーカーシステムのみがサポートされます。電源付きスピーカーは、別途電源に接続する必要があります。
- オーディオライン入力コネクターを使用しているときは、内蔵スピーカー、オーディオライン出力コネクター、およびヘッドフォンコネクターからもその音声が出力されます。たとえば、内蔵スピーカーでサウンドを再生しているときに、オーディオライン入力コネクターから MP3 デバイスに接続すると、両方のサウンドが聴こえます。
- 初期設定では、内蔵スピーカーがオンになっており、デジタルスピーカーはオフになっています。

アナログスピーカーの接続

2.0 電源付きスピーカーの場合は、コンピューター背面のコネクターカバー内にあるオーディオライン出力コネクターに、スピーカーケーブルを接続します。

2.1 電源付きスピーカーの場合は、コンピューター背面のコネクターカバー内にあるオーディオライン出力コネクターをサブウーファーに接続し、左右のスピーカーをサブウーファーに接続します。コンピューターの電源を入れてから、スピーカーシステムの電源を入れます。必要に応じて、スピーカーに付属の説明書を参照してください。

注：オーディオライン出力コネクターにヘッドフォンや外付けスピーカーなどが接続されているときは、内蔵スピーカーはミュートされます。

デジタルスピーカーまたはオーディオレシーバーの接続と有効化

3.1、4.1、または 5.1 デジタルスピーカーまたはオーディオレシーバーを、コンピューター背面のコネクターカバー内にある S/PDIF ライン出力コネクター（オレンジ色）に接続し、以下の手順でスピーカーまたはオーディオレシーバーを有効にします。必要に応じて、スピーカーまたはオーディオレシーバーに付属の説明書を参照してください。

注：S/PDIF デバイスを接続している場合、以下のようになります。

- S/PDIF デバイスを接続したままで内蔵スピーカーに切り替えることができます。
- 音量上げボタン、音量下げボタン、およびミュートボタンでは S/PDIF デバイスを操作できません。S/PDIF デバイスの音量調節にはデバイス自体の音量調節機能を使用します。

デジタルスピーカーまたはオーディオレシーバーを有効にするには、コンピューターにインストールされている Realtek HD オーディオマネージャソフトウェアを使用します。

1 タスクバーの **[Realtek HD オーディオマネージャ]** アイコンをタップします。

2 **[ボリューム]** ボタンをタップします。
3 [SPDIF] 領域で **[デフォルト]** ボタンを選択します。

4 詳細設定のボタンを使用して、サウンドを好みに応じて調整します。

注：デジタルスピーカーを有効にした後で再び内蔵スピーカーに切り替えるには、[内蔵スピーカー] 領域の **[デフォルト]** ボタンを選択します。外付けスピーカーをオフにするだけでは、内蔵スピーカーは有効になりません。内蔵スピーカー設定を選択する必要があります。

スピーカーの音量

- コンピューターの右側面にある音量ボタンを使用します。

- タスクバーにある Microsoft の [音量] アイコンを使用するには、以下の手順で操作します。
  - a **[音量]** アイコンを押したままにして（マウスの場合は右クリックして）、**[音量ミキサーを開く]** を選択します。[音量ミキサー] ウィンドウが開きます。

  - b HP TouchSmart プログラム（メモ、音楽、ビデオ）の音量を調整する場合は、スピーカーの音量と、HP TouchSmart プログラムの音量の両方を調整してください。項目をすべて表示するには、[アプリケーション] 領域を右にスクロールします。
  - c 目的の音量レベルに調整できたら、**閉じる**ボタン（右上隅にある **[X]**）をタップして、このウィンドウを閉じます。
- デジタルスピーカーを使用している場合は、Realtek HD オーディオマネージャを使って音量の調整およびサウンドバランスのテストを行うこともできます。
  - a タスクバーの **[Realtek]** アイコンをタップします。
  - b 設定対象のスピーカーのスライダーを調整します。

注：このウィンドウで、内蔵マイクの音量も調整できます。

Windows Media Center のサウンドの設定

スピーカーを設置、接続、構成したら、以下の手順で操作して、Windows Media Center のオーディオ出力を設定します。

1 **[スタート]** ボタンをタップします。

2 **[Windows Media Center]** をタップします。

3 画面の説明に沿ってサウンドの設定を行い、完了したら **[完了]** をタップします。

ヘッドフォン

ヘッドフォンを使用するには、ヘッドフォンをコンピューターの左側面にあるヘッドフォンコネクターに接続します。ヘッドフォンコネクターの使用中は、内蔵スピーカーおよびライン出力はミュートされます。

マイク

HP TouchSmart PC には、コンピューター前面の Web カメラの近くにマイクが組み込まれています。マイクは、周囲の雑音を取り除いて、よりクリアなサウンドを提供するように設計されています。

このマイクは、HP TouchSmart PC から 0.5 m までの距離内で使用できます。

音量を調整するには、以下の手順で操作します。

1 タスクバーの **[Realtek HD オーディオマネージャ]** アイコンをタップします。
2 スライダーを調整します。

ヘッドセット

Bluetooth または USB ヘッドセットを使用できます。

注：2 つのコネクターがあるヘッドセットは使用できません。

MP3 プレーヤー

MP3 プレーヤーなどのメディアプレーヤーをコンピューターの左側面にあるライン入力コネクターに接続し、内蔵スピーカーまたは追加した外付けスピーカーを使って再生できます。

プリンターの接続

HP TouchSmart PC の側面または背面にある USB コネクターを使用してプリンターを接続するか、またはワイヤレスプリンターを使用します。

注：HP TouchSmart PC では、パラレルプリンターコネクターを必要とするプリンターをサポートしておりません。

HP TouchSmart PC は USB およびワイヤレス接続のプリンターをサポートしています。

また、Windows 7 に対応しているプリンタードライバーをダウンロードする必要があります。お使いのオペレーティングシステムと対応状況を確認するには、**http://www.hp.com/support/** を参照してください。

電源設定

基本的な電源設定を使用すると、電力の節約に役立ちます。たとえば、指定した時間何も操作が行われないとコンピューターがハイバネーションモードになるように設定できます。

コンピューターが**スリープモード**にある場合、ハイバネーションモードよりも早く元の状態に復帰できますが、データの保護レベルは低くなります。たとえば、スリープモードの最中に停電が起きた場合、保存されていないデータは失われます。

ハイバネーションモード（一部のモデルのみ）ではコンピューターがより深い停止状態に入り、電力もより節約されます。ハイバネーションモードではすべての周辺機器の電源が切れ、すべてのデータがハードドライブに保存されます。ハイバネーションから復帰するとデータが元通りに表示されます。スリープモードからの復帰よりは少し時間がかかりますが（シャットダウン状態から電源を入れるよりは早く済みます）、データにとっては安全性が高くなります。

コンピューターをスリープモードにする方法はいくつかあります。コンピューターの右上の電源 / スリープボタンを押すか、リモコンのスリープボタンを押すか、キーボードの左上のスリープボタンを押します。

または

[スタート]ボタン→**[シャットダウン]**ボタンの隣の**矢印**ボタンの順にタップして、**[スリープ]**または**[休止状態]**を選択します。

電源設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**ボタン→**[コントロール パネル]**の順にタップします。
2. **[ハードウェアとサウンド]**をタップします。
3. **[電源オプション]**をタップします。
4. 電源プランを選択します。

   電源プランには、コンピューターをスリープまたはハイバネーション状態にするまでの時間、省電力とパフォーマンスの優先度など、さまざまな項目があります。

モニターの電源切断による電力の節約

コンピューターからしばらく離れる間、コンピューターを起動したままにしておきたい場合は、モニターの電源を切ることで電力を節約できます。

- ファンクション（Fn）キーと [F9] キーを同時に押してモニターの電源を切ります。コンピューターは起動したままです。
- [Fn]+[F9] をもう一度押すとモニターの電源が入ります。

画面の設定の調整

[コントロール パネル] を使用して画面の設定を調整します。

1. 画面の設定を調整するには、**[スタート]**ボタン→**[コントロール パネル]**→**[デスクトップのカスタマイズ]**の順にタップします。
2. 目的に応じたオプションを選択して、デスクトップの表示設定を変更します。

   たとえば、デスクトップの壁紙やスクリーンセーバーを変更できます。ハイコントラストをオンまたはオフにしたり、画面が見づらい場合に調整できる設定もあります。

キーボードで画面の明るさを調節するには、以下の操作を行います。

- 明るさを下げるには、キーボードの [Fn]（ファンクション）キーを押しながら、[F10] キーを押します。
- 明るさを上げるには、[Fn] キーを押しながら、[F11] キーを押します。

キーボードでモニターの電源を切るには、以下の操作を行います。

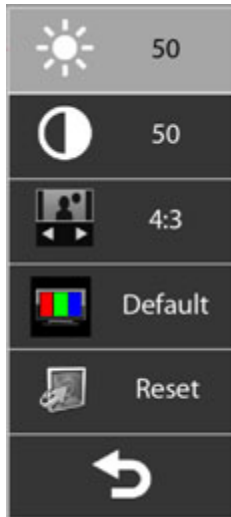
- コンピューターからしばらく離れる場合は、ファンクション（Fn）キーと [F9] キーを同時に押します。これで、コンピューターを起動したまま電力を節約できます。
- [Fn]+[F9] をもう一度押すとモニターの電源が入ります。

オンスクリーンディスプレイでのモニター設定の調整

一部のモデルのみ

HP TouchSmart PC には、コンピューター右側面の音量ボタンのすぐ上にオンスクリーンディスプレイ（OSD）ボタンがあります。詳しい位置については 3 ページの「HP TouchSmart PC の前面および右側面」を参照してください。

1. コンピューター右側面の OSD メニューボタンを押します。

   オンスクリーンディスプレイが表示されます。ここで画面の明るさ、コントラスト、アスペクト比などを調整できます。文字、映像、およびゲームコントローラーの処理方法もカスタマイズできます。[Reset]（リセット）を選択すると初期設定に戻ります。

2. 音量上げボタン（コンピューター右側面の OSD メニューボタンのすぐ下）を押してメニュー内を上に移動するか、音量下げボタンを押してメニュー内を下に移動します。
3. カスタマイズする機能を選択したら、ミュートボタン（OSD メニューでは選択ボタンとして機能します）を押します。
4. 操作が終わったら、音量ボタンを押して [Exit]（終了）フィールド に移動し、ミュートボタンを押してフィールドを選択します。

   OSD メニューが終了します。

セキュリティロックの取り付け

セキュリティロック（別売）を使用すると、コンピューターを盗難や改変から保護できます。セキュリティロックは、ワイヤ付きのロック装置です。ワイヤの一方の端を机（またはその他の固定物）に取り付けて、もう一方の端をコンピューターの専用スロットに差し込みます。セキュリティロックの鍵をかけて保護します。

HP TouchSmart PC の画面のクリーニング

タッチスクリーンをクリーニングする前に、コンピューターの電源を切ってタッチスクリーンを無効にする必要があります。コンピューターの電源が切られていないと、タッチスクリーンが操作可能になっているため、クリーニング中にデータが失われる可能性があります。

タッチ操作で最適なパフォーマンスを得るには、HP TouchSmart PC の画面を定期的にクリーニングして、画面の周囲および表面の汚れを取り除く必要があります。タッチスクリーンのガラス面は、HP TouchSmart PC に付属のクリーニング用クロスで拭くことができます。また、一般の家庭用ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはペーパータオルを使用してもかまいません。

高いタッチ感度を保つため、タッチスクリーン画面や周囲の縁に埃がたまらないようにしてください。

以下の手順でタッチスクリーンをクリーニングします。

1. コンピューターの電源を切ります。**[スタート]** ボタン→ **[シャットダウン]** の順にタップします。
2. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
3. HP TouchSmart PC に付属のクリーニング用クロスに、中性のガラスクリーナーを少量吹きつけます。また、一般の家庭用ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはペーパータオルを使用してもかまいません。
4. タッチスクリーンの表面および周辺部を拭いて、埃や指紋など、スクリーンのタッチ感度を下げる汚れを取り除きます。

注意：画面にクリーナーを直接吹きかけたり塗ったりしないでください。布にクリーナーを吹きかけて、タッチスクリーンの周辺部および表面を拭いてください。

画面の周辺部または表面のクリーニングに、研磨剤入りのクリーナーやクロスを使用しないでください。タッチスクリーンが損傷する可能性があります。

安全で快適なコンピューターの利用

コンピューターを使い始める前に、作業を快適に効率よく行えるようにコンピューターおよび作業環境を整えてください。作業環境においての重要な情報については、『快適に使用していただくために』を参照してください。

Web サイト **http:www.hp.com/ergo/** にアクセスしてください。

警告：操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をする際の正しい姿勢、および健康上 / 作業上の習慣について説明しています。また、重要な電気的 / 物理的安全基準についての情報も提供しています。

画面の反射が一番少ない向きに TouchSmart を置きます。画面を傾けることでも反射を軽減できます。

TouchSmart 画面は入力装置としても使用するため、肩や首に負担がかかりにくい場所に設置してください。

画面にタッチするときに肩を楽にするには、モニターを体の近くに寄せるとよい場合があります。肩を低く、上腕を体の近くに保ったまま画面をタッチします。画面を入力に使う機会が多いほど、これは重要になります。モニターを近付けるには、キーボードをモニターの下に置く方法もあります。

肩をリラックスさせて、頭のバランスを保つために、モニターの設置方法をさまざまに工夫できます。肩が疲れる場合は、モニターを体に近付けたり、机を低くすることでモニターの高さを下げたりします。背中の上のほうや首が疲れる場合は、机を高くすることでモニターの高さを上げます。

以下の図に、体とモニターの適切な位置を示します。

以下の図は、適切でない使い方を示します。

使用済みコンピューターハードウェアのリサイクル

HP では、使用済みの HP 製および他社製ハードウェアの回収プログラムを一部の地域で実施しています。規定要件およびお客様からの要望の違いに応じて、プログラムの実施条件や実施状況も地域により異なります。HP のリサイクルプログラムについては、HP の Web サイト（**http://h50146.www5.hp.com/program/suppliesrecycling/jp/ja/hardware/household.asp**）を参照してください。

注：コンピューターに内蔵されているバッテリは家庭用ごみとして捨てないでください。内蔵バッテリを処分する場合は、お住まいの地域の地方自治体の規則または条例に従って、公共の収集システム等を利用して正しく廃棄またはリサイクルしてください。バッテリは消耗品です。

PC リサイクルシール

「資源有効利用促進法」に基づき、ご家庭で使用済みとなったパソコンの、メーカー等による回収および再資源化がスタートしました。日本 HP では、個人のお客様の購入比率が高い本製品を家庭系パソコンリサイクル対象商品とし、PC リサイクルシールを製品本体に貼付して出荷しています。本シールの貼付された弊社製品が不要となった場合には、弊社にて回収再資源化を無償で実施します。

PC リサイクルシールには登録ナンバーが印字されておりますので、絶対にはがさないでください。万一、本シールをはがしたり紛失したりされますと、排出時に回収再資源化料金をご負担いただく場合がございます。

排出時の連絡先

日本ヒューレット・パッカード株式会社

家庭系 PC リサイクル窓口

- 電話番号：0120-152523
- FAX 番号：045-682-1705
- e-mail：pc-recycle@port.ne.jp
- 受付時間：

  月～金 10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00

  （休日：土、日、祝日、および年末年始等当社の休日）

※電話番号などの連絡先は、予告なく変更となる場合があります。その節はご容赦願います。

ソフトウェアの概要

HP TouchSmart ソフトウェアとは

HP TouchSmart ソフトウェアは、ご購入いただいたコンピューターにあらかじめインストールされています。HP TouchSmart では、コンピューターのタッチ機能を活用できます。HP TouchSmart は、お気に入りのオンラインプログラム、Web ページ、および RSS フィードにすばやくアクセスできるようにカスタマイズできます。HP TouchSmart のホームページから画面を数回タップするだけで、画像の表示、ビデオや音楽の再生、インターネットの検索などをすばやく行えます。

HP TouchSmart ホームページから [チュートリアル] タイルをタップして開き、TouchSmart のチュートリアルを観ることができます。わずか数分ですべての機能を確認できます。

Windows デスクトップからの HP TouchSmart ソフトウェアの起動

初めてコンピューターの電源を入れると、Windows 7 のデスクトップが表示されます。HP TouchSmart ソフトウェアを起動するには、HP TouchSmart PC の右下にある HP TouchSmart ボタンを押します。

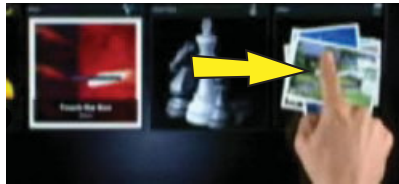
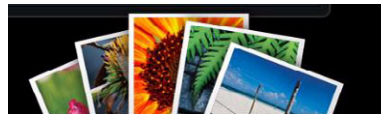
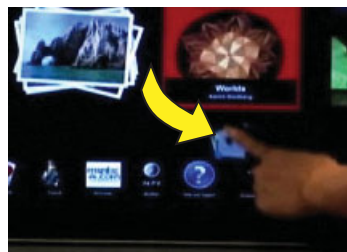
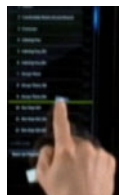
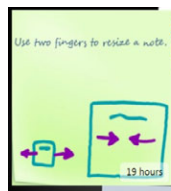
または

デスクトップにある **[HP TouchSmart]** のショートカットアイコンをダブルタップします。

HP TouchSmart ソフトウェアでの操作

HP TouchSmart では、タッチまたはワイヤレスキーボード / マウスを使って項目の選択や選択解除を行います。HP TouchSmart でプログラムにアクセスして操作するためのさまざまな方法を、以下に示します。

操作		説明
HP TouchSmart ホームページに移動する		家のアイコンをタップすると、HP TouchSmart ホームページに移動します
HP TouchSmartを閉じる、または最小化する	– X	閉じるには右上の **[X]** ボタン、最小化するには **[–]** ボタンを押します
前のウィンドウに戻る		上向きの矢印ボタンをタップします
HP TouchSmart ホームページをカスタマイズする	カスタマイズ	HP TouchSmart ホームページで **[カスタマイズ]** ボタンをタップします
音楽を聴く（再生、一時停止、次に進む、前に戻る）		ウィンドウの右上にある音楽操作ボタンをタップします

操作		説明（続き）
Windows のデスクトップに移動する		左上隅の **Windows** アイコンをタップすると HP TouchSmart が最小化されて、Microsoft Windows のデスクトップに移動します
スクロールする		左右または上下にすばやくスクロールするには、画面をタッチして、スクロールする方向に指を滑らせます スクロールを行うには、十分な数のタイルが必要です
タイルビューで操作する		隠れているタイルを表示するには、指をドラッグします。目的のタイルをタップして開きます スクロールを行うには、十分な数のタイルが必要です
ファンビューで操作する		ファンビューを使って写真、音楽、およびビデオのコレクションを表示できます。HP TouchSmart の各メディアの画面で、右下隅の**ファン**アイコンをタップして、ファンを右か左にドラッグします。次に、項目をタップして開きます
HP TouchSmart のタイルを別の場所に移動する		タイルを押さえて上下にドラッグしてから左右にドラッグし､HP TouchSmart ウィンドウ上の別の場所に移動します
曲をドラッグアンドドロップしてプレイリストを作成する		まず項目を押さえて垂直方向にドラッグし、次にその項目をプレイリスト領域に移動します。項目を選択すると、ディスクのアイコンが表示されます
メモまたは写真（キャンバス内も含む）のサイズを 2 本の指で変更する		タイルに2本の指を同時にタッチします。タイルを拡大するには 2 本の指を離します タイルや写真を縮小するには、2 本の指を近付けます
Windows の入力パネル（オンスクリーンキーボード）を使用する		テキストボックスの内部をタップすると、オンスクリーンキーボードが表示されます。鉛筆とメモ帳のアイコンが表示された場合は、そのアイコンをタップします。その後オンスクリーンキーボードで文字を入力します

注意：HP TouchSmart のタッチスクリーンは高感度のタッチ技術を使用しています。タッチスクリーンの損傷を避けるため、ディスプレイの前面およびスクリーンの境界周辺に圧力を加えないでください。

注意：高いタッチ感度を保つため、画面や周囲の縁に埃がたまらないよう、清潔に保ってください。

注意：他の家電製品と同様に、HP TouchSmart PC にも液体がかからないようにしてください。また、過度の埃や高温多湿などの極端な環境では使用しないでください。

HP TouchSmart 以外のソフトウェアでのタッチテクニック

ソフトウェアの使用や Windows デスクトップの操作には、タッチスクリーン、キーボード、マウス、またはリモコン（一部のモデルにのみ付属）を使用できます。

HP TouchSmart のプログラムの使用、インターネットの閲覧、お気に入りのプログラムへのアクセスなどには、タッチスクリーンが適しています。他の操作には、キーボードが適しています。Windows Media Center でのテレビ番組の視聴や録画には、リモコンの使用が最適です。テレビゲームの操作にはリモコンを使用します（タッチスクリーン、キーボード、マウスは無効になります）。

注：個別に購入してインストールしたソフトウェアにもタッチスクリーンを使ってアクセスできますが、プログラムによってはキーボードやマウスを使用したほうが簡単な場合があります。

タッチ入力パネル（オンスクリーンキーボード）

タッチ操作でテキストを入力するには、Windows のタッチ入力パネル（オンスクリーンキーボード）を使用します。手書き文字を認識して、活字に変換することもできます。

入力パネルを使用するには、入力ダイアログの中をタップし、キーパッドアイコンをタップして手書き、タッチ、およびテキスト入力ツールを起動します。入力パネルが見つからない場合や、タッチ設定を調整する場合は、**[スタート]** ボタン→ **[コントロール パネル]** → **[モバイル PC ディスプレイ]** → **[ペンと入力デバイス]** の順にタップします。設定を選択して入力パネルを有効にします。

[スタート] ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[アクセサリ]** の順にタップしても入力パネルを見つけることができます。

注：手書き認識を利用できない言語もあります。お使いの言語で利用できない場合は、オンスクリーンキーボードを使ってテキストを入力できます。

HP TouchSmart タイル

HP TouchSmart ソフトウェアを起動すると、大きいタイルの列と、その下に小さいタイルの列が表示されます。タイルは、ソフトウェアプログラム、HP TouchSmart の機能、または Web サイトリンクのショートカットです。大きいタイルは、よく使用するプログラムのために使用します。小さいタイルは、残りのプログラムショートカットを置くために使用します。

タイルを移動するには、タイルを上にドラッグして列から外し、目的の場所へドロップします。移動中のタイルは透明な画像として表示されます。大きいタイルを下側の小さいタイルの領域に移動することも、小さいタイルを上側の大きいタイルの領域に移動することもできます。

音楽タイル以外は、下の領域にドラッグするとアプリケーションが終了します。画面右上の音楽操作ボタンを使用して、いつでも音楽を再生できます。

新しいタイルの作成

1 [HP TouchSmart] アイコンをクリックして HP TouchSmart ホームページを開きます。
2 **[カスタマイズ]** ボタンをタップします。
3 **[タイルを作成]** を選択します。
4 **[HP TouchSmart プログラム]**、**[Windows プログラム]**、または **[Web サイト]** を選択して **[次へ]** をタップします。
5 **[リストから選択]** を選択して、[プログラム] フォルダー内のすべてのソフトウェアプログラムの一覧を表示します。
6 追加するソフトウェアを選択して **[OK]** をタップします。
7 **[タイルの名前]**ボックスにタイルの名前を入力します。通常、プログラムの名前が自動的に表示されます。
8 タイルにプログラムのアイコンを入れるには **[アイコン]** チェックボックスにチェックマークを入れて、**[OK]** をタップします。プログラムのショートカットが、HP TouchSmart ホームページの下部に小さいタイルとして表示されます。
9 **[OK]** をタップして HP TouchSmart ホームページに戻ります。

お気に入りの Web サイトのタイルの追加

タッチをより効率的に行うには、よく閲覧する Web サイトを大きいタイルまたは小さいタイルの領域に追加します。また、Web サイトの RSS フィードを購読するように設定できます。

1 HP TouchSmart を起動して **[カスタマイズ]** ボタンをタップします。
2 **[タイルを作成]** を選択します。
3 **[Web サイト]** を選択して **[次へ]** をタップします。
4 目的の Web サイトの URL を www から入力します（「www.hp.com/go/touchsmart」など）。または、一覧から **[選択]** を選択して、Internet Explorer® のお気に入りから Web サイトを選択します。
5 Web　アイコンを表示させるオプションのチェックボックスは、アイコンがない場合にはグレー表示になっている場合があります。代わりに、下に表示されているアイコンから選択できます。これを行わない場合、サンプルの Web ページが表示されます。Web サイトのリンクは、HP TouchSmart ホームページの下部に小さい地球儀として表示されます。
6 **[OK]** をタップして HP TouchSmart ホームページに戻ります。

Web サイトのリンクが HP TouchSmart ブラウザに表示されます。

隠れたタイルの表示

隠れたタイルを表示するには、以下の手順で操作します。

1 HP TouchSmart ホームページで **[カスタマイズ]** ボタンをタップします。
2 タイルの一覧から、無効になっているタイルをタップします。
3 [外観] フィールドで **[表示]** をタップします。
4 **[完了]** をタップして変更内容を保存し、HP TouchSmart ホームページに戻ります。

有効にしたタイルが表示されます。

タイルを隠す

一時的にタイルを隠すには、以下の手順で操作します。

1 HP TouchSmart ホームページで **[カスタマイズ]** ボタンをタップします。
2 タイルの一覧から、有効になっているタイルをタップします。
3 [外観] フィールドで **[タイルを隠す]** をタップします。
4 **[完了]** をタップして変更内容を保存し、HP TouchSmart ホームページに戻ります。

無効にしたタイルが非表示になります。

タイルの削除

1 HP TouchSmart ホームページで **[カスタマイズ]** ボタンをタップします。
2 **[タイルを削除]** を選択し、**[はい]** をタップします。
3 **[完了]** をタップします。

タイルビューからショートカットのみが削除されます。プログラム自体は削除されません。

タイルのアイコンまたは色の変更

1 HP TouchSmart ホームページで **[カスタマイズ]** ボタンをタップします。
2 タイルの色を選択するかタイルのアイコンを変更するには、**[変更]** ボタンをタップしてアイコンを選択します。
3 **[完了]** をタップします。

HP TouchSmart チュートリアル

このタイルをタップして、HP TouchSmart のチュートリアルを再生します。基本操作を学んだり、詳しく知りたい項目をメニューから選んで再生したりできます。

HP TouchSmart ブラウザ

一部の国 / 地域のみ

HP TouchSmart ブラウザは、HP TouchSmart ホームページにライブコンテンツを表示させるための簡単なビューアーです。インタフェースは Internet Explorer と異なり、より使いやすい場合もあります。大きなタイルに表示させると、1 日を通して頻繁に更新される Web サイトをチェックするのに便利です。

HP TouchSmart ブラウザは標準の HTML ページのみをサポートします。他の表示形式（RSS フィードなど）はサポートしません。RSS フィードを表示するには、HP TouchSmart RSS フィードのタイルを使用します。

重いコンテンツを含む Web サイトを閲覧したり、ポップアップを数多く表示するサイトを使用したり、ダイアログボックスを使ってファイルをダウンロードしたりする場合は、Internet Explorer やその他の標準的なブラウザーを使用してください。インターネットへの接続が必要です。

RSS フィード

一部の国 / 地域のみ

RSS は、より効率的に Web サイトやブログから情報を得るための手段です。最新のニュースや情報を、自分で検索することなく、RSS（Really Simple Syndication）と呼ばれるライブフィードの形で入手できます。RSS フィードには、画像、オーディオファイル、動画、更新プログラムなど、好きなときに閲覧できるデジタルコンテンツもあります。

HP TouchSmart には、Web サイトからのフィードを表示できる RSS フィードリーダーがあります。RSS フィードのタイルを追加するには、新しいタイルを追加して **[RSS フィード]** を選択します。

Internet Explorer で RSS フィードを購読するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** ボタン→ **[Internet Explorer]** の順にタップします。
2. **[フィード]** ボタンをタップして Web ページ上のフィードを見つけます。通常これはオレンジ色のアイコンです。

3. フィードをタップします。
4. **[このフィードの購読]** ボタン をタップします。
5. フィードの名前を入力し、フィードを作成するフォルダーを選択します。
6. **[購読]** をタップします。
7. HP TouchSmart を起動し、**[RSS フィード]** タイルをタップして RSS フィードを確認します。

   まだ RSS のタイルを作っていない場合は、タイルを追加して **[RSS フィード]** を選択する必要があります。
8. フィードのタイトルをタップして、RSS リーダーウィンドウにフィードを表示させます。フィードウィンドウの矢印ボタンをタップすると、HP TouchSmart の外部（Internet Explorer）でフィードが開きます。フィードを閉じると、HP TouchSmart の RSS フィードウィンドウが開きます。

RSS フィードでもリソースが使用されますので注意してください。作業を実行していてコンピューターの応答が遅くなってきた場合は、RSS フィードをオフにしてみてください。

HP TouchSmart ピクチャ

HP TouchSmart ピクチャでは、写真の表示や編集、スライドショーの作成、写真の印刷が行えます。インターネットに接続でき、Snapfish のアカウントを持っている場合は、写真をアップロードして他の人と共有できます。HP TouchSmart ピクチャの [ピクチャアップロード] ボタンを押すと、Snapfish Web サイトにリンクされます。Snapfish は、一部の国や地域では利用できません。

写真を拡大または縮小するには、2 本の指を使います。タイルを拡大するには、写真に 2 本の指を同時にタッチして広げます。

タイルを縮小するには、2 本の指を近付けます。

写真を回転するには、まず親指と人差し指を写真の中央に置いて広げます。写真の下部にある回転用の矢印をタップします。右側のパネルにある [回転] ボタンを使用することもできます。スライドショーを作成するときは、写真をすべて同じ向きにしておくとよいでしょう。

HP TouchSmart からは、ハードドライブのどの場所に保存されている写真でもアクセス可能です。

HP TouchSmart ピクチャは .jpg ファイル形式に対応しています。

写真ライブラリ

HP TouchSmart ピクチャでは、ハードドライブ上のどの写真でも表示できます。カメラで撮影した写真を取り込むには、以下の手順で操作します。

1 カメラからメモリカードを取り出し、コンピューターの右側下部にあるメモリカードリーダーに挿入します。または、カメラに付属の USB ケーブルを使用して、ケーブルの一方の端をカメラに接続し、もう一方の端をコンピューターの USB コネクターに接続します。

 HP TouchSmart の画面が自動的に最小化し、Microsoft のダイアログが表示されます。

2 **[フォルダーを開いてファイルを表示]** をタップします。

3 **[スタート]** ボタンをタップします。

4 **[ピクチャ]** をタップします。

5 既存のフォルダー、または新しく作成したフォルダーに、写真を指でドラッグアンドドロップします。

6 タスクバーにある家のアイコンをタップして、HP TouchSmart の画面に戻ります。

7 **[ピクチャ]** タイルを開きます。

8 上部のメニューの **[フォルダー]** をタップして、写真をドロップしたフォルダーを選択します。

9 写真を表示します。

写真をコンピューターにコピーせず、HP TouchSmart ホームページでカメラのメモリカードから直接写真を表示するには、以下の手順で操作します。

1 HP TouchSmart ウィンドウの左上隅にある上向き矢印をタップします。

2 **[リムーバブル ディスク]** をタップします。

3 メモリカードから直接写真を表示します。

スライドショー

スライドショーを保存するためには、必ず名前を付けて **[保存]** をタップしてください。スライドショーを作成するには、以下の手順で操作します。

1 HP TouchSmart ホームページで **[ピクチャ]** タイルをタップします。

2 スライドショーの作成元を、**[日付]**、**[フォルダー]**、**[すべてのピクチャ]**、または **[リムーバブルディスク]** から選択します。

3 スライドショーに特定の写真を含める場合は、その写真のみを含めたフォルダーを作成します。

4 下のメニューにある **[スライドショー再生]** ボタンをタップします。

 スライドショーの再生中は、オンスクリーンコントロールが非表示になります。画面をタップすると、再び表示されます。

5 スライドショーの設定を調整するには、**[設定]** ボタンをタップし、設定を選択します。

 HP TouchSmart ピクチャの設定には、次の写真に移る時に写真をフェードまたは動かす機能や、写真の表示間隔（初期設定は 5 秒）などが含まれます。

6 テキストボックスにスライドショーの名前を入力します。

7 **[保存]** をタップします。

写真を隠す

写真を隠すことで、HP TouchSmart ピクチャに表示されないようにできます。

1 Windows デスクトップに移動し、HP TouchSmart ピクチャの [ピクチャ] タイルに表示したくない写真またはフォルダーに移動します。
2 写真を右クリックして **[プロパティ]** をクリックします。
3 **[全般]** タブをクリックして、**[属性]** の **[隠しファイル]** をクリックします。

隠したフォルダーを Windows で表示するには、以下の手順で操作します。

1 **[スタート]** ボタンをクリックします。
2 **[コントロール パネル]** → **[デスクトップのカスタマイズ]** の順にクリックします。
3 **[フォルダー オプション]** をクリックします。
4 **[表示]** タブをクリックします。
5 **[詳細設定]** で **[すべてのファイルとフォルダーを表示する]** → **[OK]** の順にクリックします。

写真の CD または DVD の作成

41 ページの「音楽や写真の CD または DVD の作成」を参照してください。

HP TouchSmart キャンバス

[キャンバス] タイルはインタラクティブな仮想コラージュです。[キャンバス] タイルを開いて写真のコラージュを作成できます。コラージュを家族と共有する、ポスターにする、コンピューターの壁紙にする、といった作業が可能です。タイルの下部で写真のフォルダーをタップします。ポップアップメニューをタップし、目的の写真をキャンバスにドラッグしてコラージュに追加します。写真の回転や拡大縮小は 2 本の指で行います。

キャンバスのどこかをタップして、複数の写真を線で囲みます。次に、タグ機能を使用して写真にタグを付けます。これは、複数の写真に一度にタグを付ける効率的な方法です。

上部のカラーバーをタップして、写真を加工する画面を開きます。コラージュを作成したら保存します。

HP TouchSmart 音楽

HP TouchSmart 音楽では、音楽の整理や再生が簡単に行えます。アルバム、アーティスト、ジャンル、曲、またはプレイリストごとに音楽コレクションを参照できます。また、CD を再生したり、曲名やアルバムジャケットを表示したり、編集可能なプレイリストを作成したりできます。

他の HP TouchSmart タイルと違い、音楽の再生中に音楽タイルを下のタイルの列にドラッグしても、音楽は再生され続け、操作ボタンは表示されたままです。

HP TouchSmart は、ハードドライブ上の [ミュージック] フォルダーにアクセスします。このフォルダーには、**[スタート]** ボタン→ **[ミュージック]** の順にタップすることでアクセスできます。iTunes がインストールされており、iTunes のアカウント（別途入手する必要があります）を持っている場合、[ミュージック] フォルダーの中に [iTunes] フォルダーも入っています。

[設定] ボタンを押して、ハードドライブの [ミュージック] フォルダーと [iTunes] フォルダーのどちらから音楽にアクセスするかを選択します。両方のライブラリを同時に参照することはできません。iTunes がインストールされていない場合、iTunes の選択肢は無効になっています。

HP TouchSmart 音楽は、音楽ファイルの形式として .mp3、.wma、.wav、.aac、.m4p、および .m4a をサポートします。

注： HP TouchSmart で .m4p および .m4a ファイルを使用するには、iTunes（付属していません）をインストールしてアカウントを作成する必要があります。

HP TouchSmart 音楽への音楽ファイルの移動

まず、以下の手順でハードドライブ上の音楽ファイルを [ミュージック] フォルダーに入れます。

1 **[スタート]** ボタン→ **[ミュージック]** の順にクリックします。
2 音楽ファイルを入れるライブラリ（**[ミュージック]** フォルダー、またはその中の **[iTunes]** フォルダー）に移動して、ライブラリを開きます。
3 以下のどれかの方法で、[ミュージック] フォルダー、またはその中の [iTunes] フォルダーに音楽ファイルを入れます。
   - インターネットから音楽を購入するか、無料でダウンロードする
   - CD から音楽を転送する（ドラッグアンドドロップ、またはカットアンドペーストする）
   - 別のコンピューターのライブラリから音楽を転送する（外付け USB ドライブに音楽ファイルを転送し、USB ドライブをコンピューターに接続して、ファイルを [ミュージック] フォルダーにドラッグアンドドロップする）

次に、HP TouchSmart 音楽で音楽ファイルを表示する場所を選択します。

4 HP TouchSmart ホームページで **[音楽]** をタップします。
5 **[設定]** をタップして、**[HP TouchSmart メディアライブラリを使用します。]** または **[iTunes ライブラリを使用します。]** をタップします。HP TouchSmart メディアライブラリとは、ハードドライブの [ミュージック] フォルダーのことです。

   iTunes はプリインストールされていません。インターネットにアクセスし、ダウンロードして、iTunes のアカウントをセットアップする必要があります。

これで、HP TouchSmart 音楽で、指定した音楽フォルダーにあるすべてのファイルが表示されるようになります。

HP TouchSmart 音楽への iTunes の曲の移動

HP TouchSmart では、一度に複数の音楽ライブラリの音楽を再生することはできません。初期設定のライブラリは HP TouchSmart メディアライブラリです。iTunes（プリインストールされていません。別途ダウンロードします）の曲にアクセスして音楽ライブラリに追加するには、以下の手順で操作します。

1 **http://www.apple.com/jp/downloads/** から、iTunes をハードドライブにダウンロードします。
2 iTunes アカウントをセットアップします。
3 **[音楽]** タイルをタップして、[HP TouchSmart 音楽] ウィンドウを開きます。
4 **[設定]** をタップして、**[iTunes ライブラリを使用します。]** を選択します。
5 **[保存]** をタップします。

アルバムのジャケット

音楽の転送時に、アルバムのジャケットやその他の情報が転送されない場合があります。その場合は、足りないアルバム情報を検索します。インターネットに接続する必要があります。

アルバムジャケットを見つけるには、以下の手順で操作します。

1 Windows のデスクトップで、**[スタート]** ボタン→ **[Windows メディア ライブラリ]** または **[iTunes]** の順にタップ（またはクリック）します。

   アルバムライブラリが表示されます。
2 ジャケットがないアルバムを探します。
3 ジャケットがない CD にカーソルを置いて右クリックします。
4 プルダウンメニューで **[アルバム情報の検索]** をクリックします。

   インターネットでアルバムが検索されます。

5 アルバムが検出されたら **[完了]** を押し、アルバム情報（ジャケット、発売日など）のダウンロードが終わるまで待ちます。

画像を自分で選ぶには、以下の手順で操作します。

1 インターネットにアクセスして画像を見つけ、ハードドライブにダウンロードします。

実際の CD ジャケットの画像を見つけた場合は、それを使用することもできます。

2 音楽フォルダーを開いて、ジャケットがないアルバムを見つけます。

3 音楽フォルダーにある空の CD アイコンに､画像をドラッグアンドドロップまたはカットアンドペーストします。

iTunes ライブラリに含まれている曲のアルバムジャケットを見つけるには、以下の手順で操作します。

1 iTunes Store にアクセスしてサインインします。

2 **[詳細]** メニューから **[アルバムアートワークを入手]** を選択し、画面の説明に沿って操作します。

曲のプレイリストの作成および編集

プレイリストウィンドウに曲をドラッグするだけで、プレイリストを作成できます。

1 HP TouchSmart を起動し､ **[音楽]** タイルを選択します。

2 **[アルバム]** を選択して、プレイリストに追加する曲が含まれるアルバムを選択します。

3 アルバム全体を右側のプレイリストにドラッグすることもできます。または、アルバムをタップして開き、個々の曲をプレイリストにドラッグします。

4 複数の曲を一度に追加するには､個々の曲を選択して **[リストに追加]** をタップします。曲リストビューの各曲の隣、およびアルバムタイルビューの各アルバムの隣に、プラス記号（+）が付いた緑色の丸印が表示されます。

5 曲の横のプラス記号（**+**）をタップして、曲をプレイリストに追加します。プレイリストが完成するまで繰り返します。

6 プレイリストの曲順を変更するには、曲をドラッグしてリストから外し、別の位置にドロップします。

7 プレイリストから曲を削除するには、曲をタッチして**ゴミ箱**アイコンにドラッグします。

8 **[プレイリストで保存]** をタップします。

9 プレイリストに名前を付けます。

10 **[保存]** をタップします。

プレイリストが開きます。閉じるか、削除するか、編集します。

重要：プレイリストを取っておきたい場合は、必ず保存してください。

---

11 プレイリストを作成して保存した後は､ **[すべてクリア]** をタップしてプレイリストウィンドウを消去できます。

注：プレイリストには 500 曲まで追加できます。500 曲を超えて追加しようとすると、[プレイリストの最大曲数に到達しました。新しく曲を追加するには、プレイリストの曲をいくつか削除してください。] というメッセージが表示されます。その場合は曲を削除するか、新しいプレイリストを作成します。

曲の削除

音楽ライブラリから曲を削除するには、Windows デスクトップからハードドライブに移動し、曲を追加した [ミュージック] フォルダーを開いて、そこから曲を削除します。

音楽や写真の CD または DVD の作成

音楽 CD を作成する* ためには、Windows デスクトップからアクセスする CD 作成ソフトウェア（CyberLink Power2Go や Windows Media Player など）を使用する必要があります。

CyberLink ソフトウェアを使用して、音楽や写真の CD または DVD を作成するには、以下の手順で操作します。

1 **[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[CyberLink DVD Suite Deluxe]** の順にタップします。
2 使用するメディアの種類を選択します。
3 [データの選択] の下で、音楽または写真のフォルダー（音楽または写真を保存しているハードドライブ上の場所）に移動します。
4 音楽または写真を選択し、赤いプラス記号の **[追加]** アイコンをクリックしてそのファイルを追加します。

   ファイルが下部のパネルに追加されます。
5 CD または DVD に記録するファイルを 1 つ以上追加すると、上部のアイコンバーにある **[書き込み]** アイコンが有効になります。必要なファイルをすべて追加したら、そのアイコンをタップします。
6 開いたダイアログで、メディア設定を選択して **[書き込み]** を選択します。

   書き込み可能なディスクが挿入されていない場合は、それを促すメッセージが表示されます。
7 CD または DVD を挿入します。

作成が開始します。

HP TouchSmart ビデオ

HP TouchSmart ビデオでは、内蔵 Web カメラを使用した動画の作成、動画の再生、および YouTube への動画のアップロード（一部の国 / 地域のみ）を行えます。YouTube にアクセスするには、インターネットに接続している必要があります。

HP TouchSmart ビデオでは、別のビデオカメラから動画を再生し、その動画を YouTube にアップロードしたり CD や DVD に記録したりすることも可能です。ハードドライブのどの場所に保存されている動画でもアクセス可能です。

HP TouchSmart ビデオは、動画ファイルの形式として .mpg、.mpeg、.dvr-ms、.wmv、.asf、および .avi をサポートします。

* HP はテクノロジーの合法的な使用を推進しており、HP の製品を著作権法で許可されていない目的で使用することを是認も推奨もいたしません。

Web カメラおよびマイク

コンピューターの上部には、Web カメラおよびマイクが組み込まれています。動画を取り込むことや、インスタント メッセンジャーソフトウェアでビデオチャットやビデオ通話を行うことが可能です（インスタント メッセンジャーソフトウェアは HP TouchSmart に付属していないため、別途ダウンロードする必要があります）。

Web カメラ（**A**）およびマイク（**B**）はコンピューターの上部中央にあります。Web カメラの角度を調整するには、画面を傾けるか、Web カメラの裏側にある調整レバー（**C**）を使用します。マイクで録音するときの最適な距離は、コンピューターから約 0.5 m です。

Web カメラの動画およびスナップショットの取り込み

HP TouchSmart を使用して動画の録画およびスナップショットの撮影を行えます。動画をアップロードするには [YouTube にアップロード] ボタンを押します。

注：YouTube Web サイトは、一部の国や地域では利用できません。YouTube にアクセスするには、インターネットに接続していることと、アカウントをセットアップすることが必要です。

HP TouchSmart ソフトウェア以外では、CyberLink YouCam ソフトウェア（一部のモデルのみ）を使用しても、Web カメラで動画やスナップショットを撮影できます。CyberLink YouCam では、エフェクトの追加やフレームデコレーション、電子メールでの動画の送信、および YouTube への動画のアップロードが可能です。

CyberLink YouCam を使用するには、以下の操作を行います。

[スタート] ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[CyberLink YouCam]** → **[CyberLink YouCam]** の順にタップします。次に、目的のチュートリアルをタップするか、**[ヘルプ]** アイコン（**?**）をタップして [ヘルプ] メニューにアクセスします。

動画の作成

1 Web カメラにアクセスするために、まず **[ビデオ]** タイルをタップします。
2 ウィンドウの一番下にある **[ウェブカメラ]** ボタンをタップします。
3 画面にボックスが表示され、Web カメラからの映像が映し出されます。見やすくするには、画面を傾けるか自分の場所を移動します。
4 録画を開始してからのセットアップに時間が必要な場合は、**[3 秒遅延]** チェックボックスをタップします。この機能をオフにしたい場合は、再度タップします。
5 **[録画]** をタップします。
6 録画が完了したら、**[録画停止]** をタップします。動画を確認するには、再生ボタンをタップします。
7 画面の右側で、**[保存]** または **[削除]** をタップして、動画を保存または削除します。
8 **[保存]** をタップした場合は、**[キャンセル]** をタップして Web カメラ機能を終了します。
9 作成した動画を見つけます。
ファイル名には、録画日時が付けられます。
10 Windows 7 または HP TouchSmart ビデオでファイル名を変更できます。

動画のプレイリスト

音楽のプレイリストと同じように、動画のプレイリストを作成することで動画を整理できます。

注：プレイリストを取っておきたい場合は、保存する必要があります。以下の手順に沿って名前を付けると、**[保存]** ボタンが有効になります。

---

1 HP TouchSmart ホームページで **[ビデオ]** タイルをタップします。
2 画面の一番下にある **[プレイリストの作成]** をタップします。
3 プレイリストに追加する動画が保存されているフォルダーを開きます。
4 動画を **[プレイリストの作成]** パネルにドラッグアンドドロップするか、動画の上に付いている緑色のプラス記号をタップして追加します。
5 複数のフォルダーから動画を選択する場合は、戻る矢印をタップして別のフォルダーを選択します。
6 終わったら、プレイリストパネルの下部にあるテキストフィールドをタップして有効にします。
7 プレイリストの名前を入力します。
8 **[保存]** をタップします。

コンピューターへの動画の転送

1 USB コネクターまたは IEEE 1394 コネクターでビデオカメラをコンピューターに接続し、画面の説明に沿って動画をハードドライブに転送します。
または
動画をインターネットからダウンロードします。
2 コンピューターに追加した動画を HP TouchSmart ビデオで再生します。

HP TouchSmart ビデオでは、ハードドライブのどの場所に保存されている動画でも再生されます。

YouTube への動画のアップロード

YouTube Web サイトは、一部の国や地域では利用できません。

YouTube に動画をアップロードするには、事前に YouTube でアカウントを作成する必要があります（一部のモデルのみ）。HP TouchSmart ビデオから YouTube のアカウントをセットアップできます。

1 HP TouchSmart を起動し、**[ビデオ]** タイルを選択します。
2 **[日付]** または **[フォルダー]** を選択します。
3 YouTube にアップロードする動画をタップします。
4 **[YouTube にアップロード]** をタップします。
5 画面の説明に沿って YouTube アカウントを作成するか、または既存の YouTube アカウントの名前およびパスワードを入力します。
6 画面の説明に沿って操作し、動画に名前を付けて YouTube へのアップロードを完了します。

YouTube にアップロードできる動画の長さは 10 分以内です。

Web カメラの解像度は VGA 640 × 480 です。

ホームムービーの録画

CyberLink DVD を使用して動画を DVD に書き込むことができます。操作方法については、**[スタート]** ボタン → **[すべてのプログラム]** → **[CyberLink DVD Suite]** の順にタップし、**ビデオ**アイコンを選択して DVD 作成ソフトウェアを起動し、**[ヘルプ]** メニュー→ **[ヘルプ]** の順にタップしてください。

ビデオチャットおよび電話会議

ビデオチャットをセットアップするには、インターネットに接続されていること、インターネットサービスプロバイダー（ISP）との契約、およびインターネット経由のビデオ通話を可能にするソフトウェアが必要です。チャットソフトウェアやインスタントメッセンジャーソフトウェアと同様、複数の相手と同時にチャットできます。ソフトウェアは HP TouchSmart に付属していないため、別途インストールする必要があります。

ビデオチャットをセットアップするには、事前に以下のことを行います。

1 インスタントメッセンジャーまたはビデオ通話プログラムをダウンロードおよびインストールして、アカウントをセットアップします。または、一部のモデルの HP TouchSmart に含まれている Windows Live Messenger（MSN Hotmail、MSN Messenger、または Passport）のアカウントをセットアップします。通話する相手が、同じビデオ通話ソフトウェアを持っている必要があります。
2 ビデオ通話プログラム（Windows Live Messenger など）を起動します。
3 **[オーディオおよびビデオ セットアップ]** を見つけます（通常は **[ツール]** メニューにあります。Windows Live Messenger では、**[メニューを表示]** をクリックすると [ツール] メニューが表示されます）。[メニューを表示] ボタンは、ウィンドウの右上隅にある、小さな下向き矢印のアイコンです。
4 指示が表示されたら **[次へ]** をクリックします。外付けスピーカーがない場合は、**[Realtek Integrated スピーカー]** を選択します。
5 音量を設定して **[次へ]** をクリックします。
6 マイクを選択します。外付けマイクがない場合は、**[Realtek Integrated マイク]** を選択して **[次へ]** をクリックします。
7 ビデオに **[HP Webcam]** を選択し、画面の説明に沿って操作します。
8 **[完了]** をクリックします。
9 ソフトウェアを開き、画面の説明に沿って操作し、ビデオチャットを開始します。

※ HP TouchSmart にマイク入力機能は搭載されておりません。本体内蔵マイクおよびカメラをご使用ください。

HP TouchSmart Movie Themes

[ビデオ] タイルの [Movie Themes]（ムービーテーマ）オプションを使用すると、お気に入りの映画と同じ効果を動画に適用できます。タイルをタップして開き、白黒や SF 効果などのオプションを確認します。

HP TouchSmart カレンダー

HP TouchSmart カレンダーは、自分や家族のスケジュールを管理できるカレンダーです。予定を表示および印刷できます。

[カレンダー] タイルでは、標準の予定表形式（.ics ファイル）で予定をハードドライブの好みの場所にインポートおよびエクスポートできます。

HP TouchSmart メモ

HP TouchSmart メモでは、タッチ、キーボード、動画、または写真を使用してテキストメモを作成したり、声を録音することで音声メモを作成したりできます。自分や家族へのメモを、とても楽しく作成できます。

手書きまたはタイプ入力のメモ

手書きメモは、キーボードまたはタッチで入力できます。家族や自分に向けて付箋などにメモを書くのと同じ感覚で、この機能を使用できます。

1. HP TouchSmart を起動し、**[メモ]** タイルを選択します。
2. ウィンドウの一番下にある**メモ帳**アイコンを選択します。
3. 用紙の色を選択するには、左側の**用紙**アイコンを選択します。フォントの色を選択するには、右側のペン色のどれかを選択します。
4. テキストや図を入力するツールを選択します。
   - 指を使用するには、ペンアイコンを選択します。
   - キーボードを使用するには、**ABC** アイコンを選択し、ドロップダウン矢印を押してフォントを選択します。
   - 手書きのメッセージを消して最初からやり直すには、**消しゴム**ツールを選択します。
5. 選択したツールを使用してテキストを入力します。1 つのメモの作成に、複数のツールを使用できます。たとえば、キーボードでメッセージを入力してから、同じメモに絵を描くこともできます。
6. 完了したら、**[完了]** をタップします。作成したメモが掲示板に表示されます。

音声メモ

1. HP TouchSmart を起動し、**[メモ]** タイルを選択します。
2. 画面の一番下にある**マイク**アイコンを選択します。
3. **[録音]** ボタンをタップしてメッセージを録音します。
4. **[停止]** ボタンをタップしてメッセージの録音を終了します。
5. **[再生]** ボタンをタップしてメッセージを確認します。
6. **[保存]** または **[キャンセル]** をタップします。**[完了]** をタップして音声メモを保存します。

メモの削除

メモを削除するには、以下の手順で操作します。

1. HP TouchSmart を起動し、**[メモ]** タイルを選択します。
2. 削除するメモを押さえて、ウィンドウの右下隅にあるゴミ箱にドラッグします。
3. **ゴミ箱**アイコンをタップして開き、削除する項目をタップして選択し、**[選択項目の削除]** ボタンをタップします。
4. **[完了]** をタップします。

削除したメモを元に戻すには、以下の手順で操作します（ゴミ箱からファイルを削除していない場合にのみ可能です）。

1. ゴミ箱を開きます。
2. 元に戻すメモをタップして選択します。
3. **[選択項目の復元]** ボタンをタップします。

HP TouchSmart 時計

HP TouchSmart 時計では、最大で 3 か所の時刻を表示するようカスタマイズできます。

ライブテレビ

一部のモデルのみ。TV チューナーが必要です。

[フルスクリーン表示] では地域のテレビ放送やケーブルテレビを視聴できます。このタイルには EPG が含まれているため、テレビ番組を簡単に見つけられます。デジタルビデオレコーダー機能を使用して、お気に入りの番組を録画します*。

ソフトウェアの更新

ソフトウェアの更新情報や新機能については、**http://www.hp.com/jp/support/touch_smart/** を参照してください。

* 信号を受信できるかどうかは、テレビ信号の強度とアクセスや、場所などの要因により異なります。パフォーマンスが低下する可能性もありますが、製品の欠陥ではありません。

ソフトウェアのクイックリファレンス表

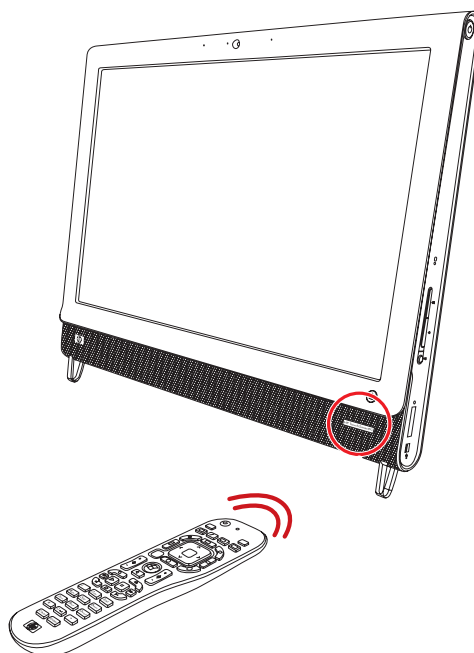
HP TouchSmart ソフトウェア以外にインストールされている可能性のあるソフトウェアを、以下に示します。以下の表に示すソフトウェアの一部は、モデルよっては付属していない場合があります。これは、コンピューターに入っているすべてのソフトウェアの一覧ではありません。

これらのプログラムを開くには、**[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** の順にタップし、プログラムフォルダー（**[DVD Play]** など）を選択して、プログラム名をタップします。

プログラム	機能
DVD Play	■ DVD 動画、ビデオ CD（VCD）、およびブルーレイディスクを再生する ■ ズームおよびパン機能を使用する ■ 表示ブックマークを作成する
CyberLink DVD Suite	■ Power2Go、YouCam（一部のモデルのみ）、LabelPrint、PowerDirector など、さまざまなプログラムがあります。プログラムの詳細機能については、この表のそれぞれの項目で確認してください
CyberLink Power2Go	■ データおよび音楽ファイルを記録する ■ 既存の音楽 CD またはデータ CD のコピーを作成して、コンピューターで使用する ■ お手持ちの CD や .wav、.mp3、または .wma ファイルから、オリジナルの音楽 CD を作成する。作成した CD はお手持ちのホームステレオやカーステレオで再生できます ■ データファイルをコピーおよび共有する ■ コンピューター上のファイルからバックアップ用の CD や DVD を作成する ■ ビデオファイルをコピーする ■ メディア作成の際のエラーチェックを行う
CyberLink YouCam	■ Web カメラの動画およびスナップショットを取り込み、編集する ■ YouTube に動画をアップロードする（YouTube Web サイトは、一部の国や地域では利用できません） ■ ビデオチャットを行う ■ 動画を友達や家族に送信する
CyberLink LabelPrint	■ メディアに直接貼り付けるラベルを印刷する ■ CD ケース用の曲名入りジャケットを作成する
CyberLink PowerDirector	■ 動画ファイルを VCD や DVD に記録する（一部の DVD プレーヤーで再生可能） ■ 動画ファイルをコピーおよび共有する ■ 動画ファイルを取り込む ■ 動画ファイルを編集する

プログラム	機能（続き）
HP Advisor 	■ Web リンクを整理してデスクトップからアクセスします ■ ショッピングサイトの検索エンジンを使用して製品を比較します ■ 最新の HP ソフトウェアおよびドライバーを入手します ■ HP からの重要なお知らせを受け取ります ■ [PC Health and Security] および [PC Help ヘルプとツール] にアクセスします

リモコンの使用

一部のモデルのみ

リモコンは Windows Media Center の操作に使用できます。テレビのリモコンでケーブルテレビのオプション設定を行ったり、DVD プレーヤーで映画を再生したりするように、このリモコンを使用してコンピューターのウィンドウ間を移動できます。

リモコンのボタン

※リモコンの形状、ボタンの配置等はモデルにより異なる場合がございます。

1 **一時停止：**オーディオやビデオトラック、および放映中または録画済みのテレビ番組を一時停止します。

2 **録画：**選択したテレビ番組を録画し、ハードドライブに保存します。

3 **再生：**選択したメディアを再生します。

4 **巻き戻し：**メディアを 3 段階の速度で巻き戻します。

5 **前に戻る：**メディアを 7 秒前または音楽トラックや DVD チャプターの先頭に巻き戻します。

6 **スタート：**Windows Media Center のメインメニューを開きます。外部映像機器の使用中にこのボタンを押すと、PC モードに戻り Media Center が開きます。

7 **戻る：**直前のウィンドウに戻ります。

8 **矢印：**カーソルを動かして、操作や項目の選択を行います。

9 **音量調節（＋）：**音量を上げます。外部映像機器の使用中は、コンピューターの音量にも影響します。

10 **ミュート：**コンピューターをミュート（消音）します。ミュートがオンの場合、画面に[ミュート] と表示されます。外部映像機器の使用中は、コンピューターがミュートされます（画面に文字は表示されません）。

11 **音量調節（－）：**音量を下げます。外部映像機器の使用中は、コンピューターの音量にも影響します。

12 **赤：**メニューの [赤] を選択します。

13 **青：**メニューの [青] を選択します。

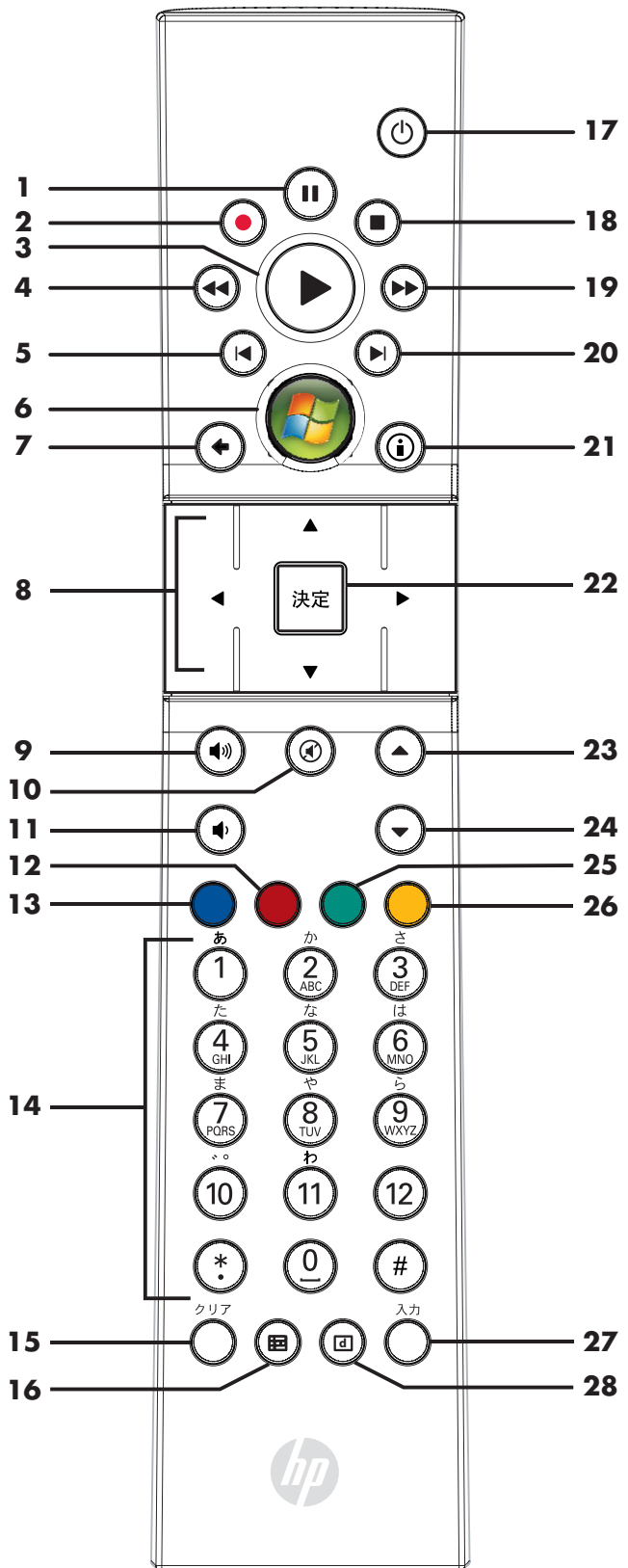
14 **0 ～ 12、#、*：**文字や数字を検索ボックスやテキストボックスに入力します。数字ボタンを押すごとに、異なる文字が表示されます。文字を選択するには [入力] ボタンを押します。

15 **クリア：**直前に入力した文字を削除します。

16 **番組表：**（Windows Media Center のみ）テレビ番組表を開きます。

17 **オン / オフ：**コンピューターの電力消費を抑えるスリープモードを開始する、またはスリープモードから復帰します。コンピューターの電源を切ることはできません。外部映像機器の使用中にこのボタンを押すと、PC モードに戻ります。再度ボタンを押すとコンピューターがスリープ状態になります。

18 **停止：**再生中のメディアを停止します。

19 **早送り：**メディアを 3 段階の速度で早送りします。

20 次に進む：ビデオや放映中のテレビ番組を 30 秒進めるか、音楽トラックや DVD チャプターを 1 つ先に進めます。

21 i：選択したメディアファイルの情報を表示し、その他のメニューを表示します。

22 決定：機能やウィンドウオプションを選択します。[Enter] キーとして機能します。

23 チャンネル / ページ（＋）：利用可能なオプションに応じて、テレビチャンネルを変えるかページを上に移動します。また、DVD の前のチャプターに移動します。

24 チャンネル / ページ（－）：利用可能なオプションに応じて、テレビチャンネルを変えるかページを下に移動します。また、DVD の次のチャプターに移動します。

25 緑：メニューの [緑] を選択します。

26 黄：メニューの [黄] を選択します。

27 入力：機能、メニュー、またはウィンドウオプションを選択します。

28 データ放送：地上デジタル放送を視聴中にデータ放送を表示します。

トラブルシューティングおよびメンテナンス

このセクションの内容は以下のとおりです。

- トラブルシューティングの一覧 : 53 ページの「コンピューターに関するトラブルの解決方法」
- ソフトウェアの修復に関する情報 : 64 ページの「ソフトウェアのトラブルシューティング」
- メンテナンスに関する情報およびガイドライン : 67 ページの「メンテナンス」

詳しくは、viii ページの「HP TouchSmart PC の情報の参照先」に従って [Windows ヘルプとサポート] を参照するか、またはサポート Web サイトにアクセスしてください。

プリンターなどの周辺機器に固有の問題については、製品の製造販売元が提供する説明書を参照してください。

コンピューターに関するトラブルの解決方法

以下の一覧に、コンピューターの設置、起動、または使用時に発生する可能性があるトラブルを示します。各一覧には、ユーザーが試すことができる解決方法も記載されています。

トラブルシューティングの一覧は、以下の順に記載されています。

- 54 ページの「コンピューターが起動しない」
- 54 ページの「電源」
- 55 ページの「ディスプレイ（モニター）」
- 55 ページの「キーボードおよびマウス（有線）」
- 56 ページの「ワイヤレスキーボードおよびマウス」
- 57 ページの「オーディオおよびスピーカー」
- 58 ページの「インターネットアクセス」
- 59 ページの「CD および DVD プレーヤー」
- 62 ページの「ハードウェアの取り付け」
- 63 ページの「パフォーマンス」
- 63 ページの「メモリカードリーダー」

コンピューターが起動しない

トラブル	解決方法
コンピューターの電源が入らない、または起動しない	コンピューターを外部電源に接続しているケーブルが、正しく差し込まれていることを確認します コンピューターを外部電源に接続しているケーブルが正しく差し込まれていて、電源コンセントが機能している場合、コンピューター背面にある電源装置のランプが緑色に点灯します。ランプが点灯しない場合は、『サポートガイド』を参照してサポート窓口にお問い合わせください
	電源コンセントに別の電気装置を接続して、コンセントが正しく機能しているかテストします
コンピューターがロックされ応答していないように見える	Windows の [タスク マネージャー] で応答していないすべてのプログラムを閉じるか、またはコンピューターを再起動します **1** キーボードの、[Ctrl]、[Alt]、および [Delete] キーを同時に押します **2** **[タスク マネージャーの起動]** をクリックします **3** 応答していないプログラムを選択して **[タスクの終了]** をクリックします プログラムを終了しても解決しない場合は、以下の手順でコンピューターを再起動します **1** キーボードの、[Ctrl]、[Alt]、および [Delete] キーを同時に押します **2** 赤い [シャットダウン] ボタンの隣の矢印→ **[再起動]** の順にクリックします または **1** 電源ボタンを 5 秒以上押したままにして、コンピューターの電源を切ります **2** 電源ボタンを押してコンピューターを起動します
ハードドライブのエラーメッセージが表示される	『サポートガイド』を参照してサポート窓口にお問い合わせください

電源

トラブル	解決方法
無効なシステムディスク、非システムディスク、またはディスクエラーに関するメッセージが表示される	オプティカルドライブの動作が停止したら、ディスクを取り出し、キーボードのスペースキーを押します。これで、コンピューターが起動します
電源ボタンを押してもコンピューターの電源が切れない	コンピューターの電源が切れるまで、電源ボタンを押したままにします 電源設定を確認します
コンピューターが自動的にシャットダウンする	コンピューターが過熱している可能性があります。室温と同じくらいになるまでコンピューターを冷却します コンピューターの通気が遮られておらず、内部ファンが動作していることを確認します。コンピューターによっては、内部ファンがない場合もあります 68 ページの「コンピューターの通気孔のクリーニング」を参照してください

ディスプレイ（モニター）

トラブル	解決方法
画面に何も表示されず、電源ランプが点灯しない	コンピューターの背面にある電源プラグと電源コンセントを接続しなおします
	コンピューターの側面にある電源ボタンを押します
画面に何も表示されない	キーボードのスペースキーを押すか、マウスを動かして、画面が再度表示されるようにします
	スリープボタン（一部のモデルのみ）またはキーボードの [Esc] キーを押して、ハイバネーションモードから復帰します
	電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます
画像が大きすぎるか小さすぎる、またはぼやけている	Windows 7 の画面解像度を調整します 1 **[スタート]** ボタン→ **[コントロール パネル]** の順にクリックします 2 [デスクトップのカスタマイズ] の下の **[画面の解像度の調整]** をクリックします 3 解像度を調整して **[適用]** をクリックします

キーボードおよびマウス（有線）

トラブル	解決方法
キーボードのコマンドおよび入力操作がコンピューターに認識されない	マウスを使用してコンピューターの電源を切り、キーボードのケーブルをコンピューターの背面から抜き、接続しなおしてから、コンピューターの電源を入れます
有線マウスが動作しない、または検出されない	マウスケーブルをコンピューターから抜き、接続しなおします
	それでもマウスが検出されない場合は、コンピューターの電源を切り、マウスケーブルを抜き、接続しなおしてから、コンピューターを起動しなおします
カーソルがマウスの動きに反応しない	キーボードを使用してコンピューターを再起動します 1 キーボードの [Alt] および [Tab] キーを同時に押し、開いているプログラムに移動します 2 キーボードの [Ctrl] および [S] キーを同時に押し、表示されているプログラムで行った変更を保存します（ほとんど（すべてではありません）のプログラムで、[Ctrl] + [S] は、保存を行うためのキーボードショートカットです） 3 開いているすべてのプログラムで、手順 1 ～ 2 を繰り返して変更を保存します 4 開いているすべてのプログラムで変更を保存したら、キーボードの [Ctrl] および [Esc] キーを同時に押して、Windows の [スタート] メニューを表示します 5 矢印キーを使用して **[シャットダウン]** を選択してキーボードの [Enter] キーを押します 6 シャットダウンが完了したら、マウスコネクターをコンピューターの背面から抜き、接続しなおしてから、コンピューターの電源を入れます
カーソルの反応が遅い、垂直方向または水平方向にしか移動しない、または滑らかに移動しない	■ オプティカルマウスをクリーニングします。マウス底面の光センサーのレンズを、毛羽立たない柔らかい布で軽く拭きます（紙は使わないでください） ■ マウスパッド、白い紙、または反射の少ない面の上でマウスを使用します

キーボードおよびマウス（有線）（続き）

トラブル	解決方法
テンキーの矢印キーを使用してカーソルを移動できない	キーボードの [Num Lock] キーを押して Num Lock ランプを消灯させます。テンキーの矢印キーを使用する場合は、Num Lock ランプが消えている状態にします

ワイヤレスキーボードおよびマウス

トラブル	解決方法
ワイヤレスキーボードやマウスが動作しない、または検出されない	**A 以下のことを確認します** ■ ワイヤレスキーボードまたはワイヤレスマウスをレシーバーの受信範囲内で使用していることを確認します。受信範囲は、通常の使用時は約 10 m、初回セットアップ時または再同期時は 30 cm 以内です ■ マウスのランプを見て、電池の残量を確認します。マウスの電源を入れると、以下のようになります 　■ ランプが緑色の場合、電池の残量は十分にあります 　■ 電池の残量が少ない場合、ランプがオレンジ色で 10 回点滅します 　■ 電池の残量が 2.0 V 未満の場合、ランプが点灯しません。電池を交換してください ■ キーボードおよびマウスの電池を交換します。充電式電池は使用しないでください。デバイスを裏返し、マウスの電源をオフにしてから、バッテリカバーを取り外して古い電池を取り出し、新しいアルカリ電池を挿入します。マウスの電源を入れて Connect ボタンを押します ■ マウスがサスペンドモードに入っていないことを確認します。サスペンドモードは、20 分間操作が行われないと実行されます。マウスを再度有効にするには、マウスの左ボタンをクリックします **B キーボードおよびマウスとレシーバーとを再同期します** ■ 14 ページの「ワイヤレスキーボード / マウスの同期」を参照してください

オーディオおよびスピーカー

トラブル	解決方法
音が出ない	キーボードのミュートボタンを押して、ミュート（消音）機能が有効になっているかどうかを確認します または **1** タスクバーの **[音量]** アイコンを右クリックして、**[音量ミキサーを開く]** をクリックします [音量ミキサー] の設定ウィンドウが開きます **2** プログラムが消音されている場合は、**[ミュート]** ボタンをクリックして音量を元に戻します
	音量を上げるには、タスクバーの **[音量]** アイコンをクリックするか、またはキーボードのボタン類を使用します。ソフトウェアプログラムで音量設定を確認します
	外付けスピーカーを使用している場合は、電源付き（アクティブ）スピーカーが接続されていて、その電源がオンになっていることを確認します
	コンピューターの電源を切り、外付けスピーカーのケーブルを抜いて、接続しなおします。外付けスピーカーがライン出力コネクターに接続されていることを確認します
	スリープモードから復帰させるには、スリープボタン（一部のモデルのみ）を押すか、またはキーボードの [Esc] キーを押します
	ヘッドフォンがコンピューターに接続されている場合は、取り外します

インターネットアクセス

トラブル	解決方法
インターネットに接続できない	ご利用の ISP にお問い合わせください
	ご利用のインターネット接続の種類に適したケーブルを使用していることを確認します
	無線セットアップウィザードを実行します 1 **[スタート]** ボタン→ **[コントロール パネル]** の順にクリックします 2 **[ネットワークとインターネット]** → **[ネットワークと共有センター]** の順にクリックします 3 [ネットワークと共有センター] ウィンドウで、**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]** をクリックしてウィザードを開きます 4 画面の説明に沿って操作します
	[デバイス マネージャー] を使用して、内蔵無線 LAN デバイスがコンピューターに正しく装備されていることを確認します 1 **[スタート]** ボタンをクリックします 2 [プログラムとファイルの検索] ボックスに「デバイス マネージャー」と入力して **[デバイス マネージャー]** をクリックします 3 **[ネットワーク アダプター]** をダブルクリックします。お使いの無線 LAN デバイスが一覧に表示されます。無線 LAN デバイスの名前には wireless、wireless LAN、802.11 などの用語が含まれている可能性があります 4 **[スタート]** ボタンをクリックします 5 [プログラムとファイルの検索] ボックスに「ネットワークと共有センター」と入力し、**[ネットワークと共有センター]** をクリックして [ネットワークと共有センター] ウィンドウを開きます 6 **[ネットワークに接続]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します

CD および DVD プレーヤー

トラブル	解決方法
CD ドライブまたは DVD ドライブがディスクを読み込まない、または起動に時間がかかる	ディスクが、ラベルの面を手前にしてドライブスロットに挿入されていることを確認します
	ドライブがメディアの種類を判断するまで、少なくとも 30 秒待ちます
	ディスククリーニングキットを使用してディスクをクリーニングします。このキットは、一般のコンピューター製品販売店で入手できます
	ドライバーが破損しているか、古くなっている可能性があります。ドライバーの復元または更新について詳しくは、64 ページの「ドライバーの更新」を参照してください
CD または DVD を取り出せない	コンピューターの電源を入れ、ドライブの近くにある取り出しボタンを押して、トレイを開きます 取り出しボタンそのものに問題がある可能性がある場合は、以下の手順で操作します 1 **[スタート]** ボタン→ **[コンピューター]** の順にクリックします 2 開きたい CD ドライブまたは DVD ドライブを右クリックします 3 メニューから **[取り出し]** を選択します
家庭用の DVD プレーヤーで DVD の動画を再生できない	データファイルとして DVD に書き込まれたビデオファイルは、DVD プレーヤーでは再生できません。映像を適切に再生できるようにするには、ビデオ書き込みプログラムを使用します。ビデオファイルによっては、コンピューターで再生できても、家庭用の DVD ビデオプレーヤーでは再生できない場合があります

CD および DVD プレーヤー（続き）

トラブル	解決方法
ディスクを作成（記録）できない	ディスクが、ラベルの面を外側にしてトレイの中心に置かれていることを確認します
	ドライブに対応した種類のディスク（メディア）を使用していることを確認します。別の製造販売元のディスクを試してみます
	清潔で、破損していないディスクを使用します。書き込みセッション中に書き込みが停止した場合、ディスクが破損している可能性があります。別のディスクを使用してください
	書き込むファイルの種類に対応しているディスクを使用します
	CD-R ディスクを使用する時は、音楽を書き込む場合はディスクが空であること、またデータを書き込む場合は、ディスクが空または付加可能（データファイルを追加する領域がある）であることを確認します
	ディスクのコピーを作成する場合は、適切な種類のディスクを使用していることを確認します。書き込みプログラムによっては、ソースと同じ種類のディスクにしか書き込めない場合があります。たとえば、DVD を書き込めるのは DVD+R/-R ディスクまたは DVD+RW/-RW ディスクのみ、CD を書き込めるのは CD-R ディスクまたは CD-RW ディスクのみです
	可能な場合は、書き込みを実行するドライブの書き込み速度を低く設定します
	トラックのサイズがディスクの使用可能領域より大きい場合、書き込みソフトウェアを使用してトラックを追加できない場合があります。ファイルをディスクに書き込む前に、リストから 1 つまたは複数のトラックを削除して、領域を確保することができます
	書き込みを開始する前に、すべてのソフトウェアプログラムおよびウィンドウを閉じます
	ハードドライブ上に、コンテンツの一時コピーを格納するための十分な領域があることを確認します **[スタート]** ボタン→ **[コンピューター]** の順にクリックします。ハードドライブを右クリックし、**[プロパティ]** を選択して使用可能な領域を表示します
	ネットワーク上で作業している場合は、まずネットワークからハードドライブにファイルをコピーして、その後でディスクに書き込みます
	すべてのプログラムおよびウィンドウを閉じ、コンピューターを再起動します

ビデオ

トラブル	解決方法
再生されないビデオファイルがある	ファイルが破損しているか、形式がサポートされていない可能性があります。ファイルをビデオエディターで開いてから、サポートされている形式でファイルを保存しなおします
特定のビデオファイルを再生しようとすると、コーデックに関するエラーメッセージが表示される	Windows Media Player でファイルを開きます。Windows Media Player がコーデックを自動的にダウンロードするように設定されていることを確認します ■ 適切なコーデックを入手できる場合は、ファイルが再生されます。コーデックファイルをダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります ■ 適切なコーデックを入手できない場合は、Windows Media Player の更新が利用可能かどうかを確認します 詳しくは、Windows Media Player のヘルプを開き、「コーデック」を検索してください
[ビデオの再生に必要なファイルが見つからないか、壊れています] というエラーメッセージが表示される	1 **[スタート]** ボタンをクリックします 2 [プログラムとファイルの検索] ボックスに「デバイス マネージャー」と入力して **[デバイス マネージャー]** をクリックし、[デバイス マネージャー] ウィンドウを開きます 3 **[サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー]** をダブルクリックします 4 **TV チューナー**の項目（一部のモデルのみ）を右クリックし、**[ドライバー ソフトウェアの更新]** をクリックします 5 **[自動的に更新されたドライバー ソフトウェアを検索します]** を選択します 6 説明に沿って操作して、ドライバーを更新します 7 要求された場合は、コンピューターを再起動します

ハードウェアの取り付け

トラブル	解決方法
新しいデバイスが、システムの一部として認識されない	デバイスに付属のデバイスドライバーをインストールするか、デバイスの製造販売元の Web サイトからドライバーをダウンロードおよびインストールします Windows 用に更新されたドライバーが必要な場合があります。更新についてはデバイスの製造販売元に直接お問い合わせください HP の周辺機器については、HP の Web サイト **http://www.hp.com/support/** をご覧ください
	すべてのケーブルがしっかりと適切に接続されており、ケーブルのピンが曲がっていないことを確認します
	コンピューターの電源を切り、外付けデバイスの電源を入れてからコンピューターの電源を入れることで、デバイスをコンピューターに認識させます
	オペレーティングシステムで新しいデバイスの自動設定を無効にし、リソースの競合を引き起こさない基本的な構成を選択します デバイスを再構成するか、または無効にしてリソースの競合を解決することもできます
新しいデバイスが動作しない	デバイスドライバーをインストールまたはアンインストールするには、管理者権限のあるアカウントでログインする必要があります。ユーザーを切り替える必要がある場合は、**[スタート]** ボタン→ [シャットダウン] ボタンの隣の**矢印**ボタン→ **[ユーザーの切り替え]** の順にクリックします。管理者権限を持つユーザーを選択します
新しいデバイスを取り付けたら、デバイスが動作しなくなった	デバイスの競合を解消するには、デバイスのどれかを無効にするか、または古いデバイスドライバーをアンインストールする必要が生じることがあります **1** **[スタート]** ボタンをクリックします **2** [プログラムとファイルの検索] ボックスに「デバイス マネージャー」と入力して **[デバイス マネージャー]** をクリックし、[デバイス マネージャー] ウィンドウを開きます **3** トラブルが発生しているデバイスをダブルクリックし、デバイスのアイコンの近くに黄色い円で囲まれた感嘆符があるかどうかを確認します。感嘆符は、デバイスの競合が発生しているか、またはデバイスで問題が発生していることを示します。感嘆符は、デバイスが正常に動作していない時でも、表示されない場合があります **4** ハードウェアデバイスを取り外してあるのに、そのデバイスドライバーが [デバイス マネージャー] に表示されている場合、これがデバイスの競合の原因となっている可能性があります。古いドライバーをアンインストールして、新しいデバイスドライバーを正常に動作させるには、デバイスを右クリックして **[アンインストール]** → **[OK]** の順にクリックします **5** デバイスの名前を右クリックして **[プロパティ]** を選択します **6** **[全般]** タブをクリックし、デバイスが有効で正常に動作しているかどうかを確認します。**[トラブルシューティング]** ボタンが表示されている場合はクリックし、[device troubleshooter wizard]（デバイスのトラブルシューティングウィザード）で画面の説明に沿って操作します **7** コンピューターを再起動します。**[スタート]** ボタン→ [シャットダウン] ボタンの隣の**矢印**ボタン→ **[再起動]** の順にクリックします

パフォーマンス

トラブル	解決方法
コンピューターに表示されるプロセッサー速度が低い	実行中のアプリケーションが最高の処理能力を必要としていないため、プロセッサーが自動的に低い速度で実行される場合に発生します
	購入したプロセッサーがコンピューターに搭載されているか確認します。**[スタート]** ボタンをクリックして **[コンピューター]** を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックして、**[全般]** タブで搭載されているプロセッサーを確認します
ソフトウェアプログラムおよびファイルの起動や反応に予想以上の時間がかかる	コンピューターに複数のユーザーアカウントを作成してある場合は、他のユーザーがログインしていないことを確認します。一度に複数のユーザーがログインしている場合、システムのリソースがユーザー間で共有されます
	その他の作業については、67 ページの「メンテナンス作業」を参照してください

メモリカードリーダー

トラブル	解決方法
メモリカードリーダーが、メモリカードを読み込めない	メモリカードリーダー動作ランプが点滅している時は、メモリカードの挿入または取り出しは行わないでください。これを行うと、データが消失したり、カードリーダーが損傷して修復できなくなったりする場合があります
	メモリカードによっては、読み取り / 書き込みスイッチまたはセキュリティスイッチが付いています。データをカードに書き込む前に、カードのスイッチが書き込み可能に設定されていることを確認します
	保管されたデータ量が、メモリカードの記憶可能領域を超えていないことを確認します
	メモリカードがサポートされている種類（メモリースティック（MS）、メモリースティック Pro（MS Pro）、マルチメディアカード、（MMC）、マルチメディアカード plus、（MMC+）、Secure Digital（SD）、Secure Digital High-Capacity（SDHC）、xD ピクチャカード）であることを確認します アダプターを使用すると、以下のメディアカードもサポートされます：Mini Secure Digital（Mini SD）、Micro Secure Digital（Micro SD）、Reduced-sized MultiMediaCard（RS-MMC）、メモリースティック（MS Duo）、メモリースティック Pro Duo（MS Pro Duo）
メモリカードリーダーが、メモリカードを読み込めない（続き）	メモリカードがスロットに完全に挿入されており、ランプが点灯していることを確認します
	メモリカードの接続部分に、穴や金属端子を塞いでいる汚れやごみがないかどうかをチェックします。軽く湿らせた、毛羽立たない柔らかい布で端子をクリーニングします。必要に応じて、メモリカードを交換します

ソフトウェアのトラブルシューティング

お使いのコンピューターでは、通常の動作中、オペレーティングシステムおよびインストールされたソフトウェアプログラムが使用されます。ソフトウェアが原因でコンピューターが正常に動作しない、または停止する場合、その問題を修復できることがあります。

ソフトウェアの修復には、コンピューターの再起動だけで済む簡単なものもあれば、ハードドライブ上のファイルからシステムの復元を実行する必要があるものもあります。

ソフトウェアの修復の概要

ソフトウェアの問題を解決する最も効率的な方法は、コンピューターを再起動するか、コンピューターの電源を完全に切ってから電源を入れなおすことです。これで解決しない場合は、以下の方法でソフトウェアのトラブルからコンピューターを修復します。

- ドライバーの更新（次のセクション「ドライバーの更新」を参照）
- Microsoft の [システムの復元]（65 ページの「Microsoft の [システムの復元]」を参照）: コンピューターをソフトウェアの問題が発生する以前に使用していた構成に復元します。
- ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール（66 ページの「ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール」を参照）: 工場出荷時にインストールされたソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーを、[リカバリ マネージャ] プログラムを使用して再インストールします。
- システムリカバリ（69 ページの「システムリカバリ」を参照）: ハードドライブの内容（作成したデータファイルを含む）を消去して再フォーマットし、オペレーティングシステム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。

ドライバーの更新

ドライバーはプリンター、ハードドライブ、マウス、キーボードなどの接続されたデバイスとコンピューターのやり取りを可能にするソフトウェアプログラムです。

ドライバーを更新するには、また、新しいドライバーで問題が解決されない場合にドライバーの以前のバージョンに戻すには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** ボタンをクリックします。
2. [プログラムとファイルの検索] ボックスに「デバイス マネージャー」と入力して **[デバイス マネージャー]** をクリックし、[デバイス マネージャー] ウィンドウを開きます。
3. ダブルクリックして、更新または元に戻すデバイスを展開します（たとえば、DVD/CD-ROM ドライブなど）。
4. 目的の項目をダブルクリックします（たとえば、**HP DVD Writer 640b** など）。
5. **[ドライバー]** タブをクリックします。
6. ドライバーを更新する場合は、**[ドライバーの更新]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します。

   または

   ドライバーを以前のバージョンに戻す場合は、**[ドライバーを元に戻す]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します。

Microsoft の [システムの復元]

Windows 7 には、コンピューターの構成を、現在のソフトウェアの問題が発生する以前に使用していた構成に復元できる機能が含まれています。この機能は、その時点のコンピューターの設定を記録する「復元ポイント」を作成することで、実行されます。

新しいプログラムがインストールされる時、インストール処理の前に、オペレーティングシステムにより自動的に復元ポイントが作成されます。復元ポイントは手動で設定することもできます。

コンピューター上のソフトウェアが原因と考えられるトラブルが発生した場合は、[システムの復元] を使用して、コンピューターを以前の復元ポイントに戻します。

注：システムリカバリプログラムを使用する前に、必ずシステムの復元を実行してください。

システムの復元を行うには、以下の手順で操作します。

1 開いているすべてのプログラムを閉じます。
2 **[スタート]** ボタンをクリックして **[コンピューター]** を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
3 **[システムの保護]** → **[システムの復元]** の順にクリックします。［ユーザー アカウント制御］が表示されます。[続行] をクリックします。**[次へ]** をクリックします。
4 画面の説明に沿って操作します。

手動で復元ポイントを追加するには、以下の手順で操作します。

1 開いているすべてのプログラムを閉じます。
2 **[スタート]** ボタンをクリックして **[コンピューター]** を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
3 **[システムの保護]** をクリックします。[ユーザー アカウント制御] が表示されます。[続行] をクリックします。
4 [保護設定] で、復元ポイントを作成するディスクを選択します。
5 **[作成]** をクリックします。
6 画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェアの復元ポイントについて詳しく調べるには、以下の手順で操作します。

1 **[スタート]** ボタン→ **[ヘルプとサポート]** の順にクリックします。
2 ヘルプの検索ボックスに「システムの復元」と入力し、[Enter] キーを押します。

ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール

工場出荷時にインストールされたソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーが破損した場合は、[リカバリ マネージャ] プログラムを使用してそれらを再インストールできます（一部のモデルのみ）。

注: コンピューターに同梱されている CD または DVD からインストールしたソフトウェアプログラムを再インストールする場合に、[リカバリ マネージャ] プログラムを使用しないでください。これらのプログラムは CD または DVD から直接再インストールしてください。

プログラムをアンインストールする前に、再インストールが可能であることを確認してください。もともとインストールした場所（ディスクやインターネットなど）で現在も利用できることを確認します。または、対象のプログラムが、[リカバリ マネージャ] から再インストールできるプログラムの一覧に含まれていることを確認します。

[リカバリ マネージャ] でインストール可能なプログラムの一覧を確認するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[リカバリ マネージャ]** → **[リカバリ マネージャ]** の順にクリックします。[ユーザー アカウント制御] が表示されます。[続行] をクリックします。
2. **[ソフトウェア プログラムの再インストール]** をクリックします。
3. [ソフトウェア プログラムの再インストーラへようこそ] 画面で **[次へ]** をクリックします。

   プログラムの一覧が表示されます。該当するプログラムがあるか確認します。

プログラムをアンインストールするには、以下の手順で操作します。

1. すべてのソフトウェアプログラムおよびフォルダーを閉じます。
2. 破損したプログラムをアンインストールします。
   a. **[スタート]** ボタン→ **[コントロール パネル]** の順にクリックします。
   b. **[プログラム]** で **[プログラムのアンインストール]** をクリックします。
   c. 削除するプログラムを選択し、**[アンインストール]** をクリックします
   d. アンインストールの手順を続行する場合は **[はい]** をクリックします。

[リカバリ マネージャ] を使用してプログラムを再インストールするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[リカバリ マネージャ]** → **[リカバリ マネージャ]** の順にクリックします。[ユーザー アカウント制御] が表示されます。[続行] をクリックします。
2. **[ソフトウェア プログラムの再インストール]** をクリックします。
3. [ソフトウェア プログラムの再インストーラへようこそ] 画面で **[次へ]** をクリックします。
4. インストールするプログラムを選択して **[次へ]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します。
5. 再インストールが完了したら、コンピューターを再起動します。

注 : 最後の手順を省略しないでください。ソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーのリカバリが完了したら、コンピューターを再起動する必要があります。

メンテナンス

このセクションで説明する作業を行うことで、お使いのコンピューターのトラブルを防止できます。また、将来トラブルが発生した場合に、重要な情報を簡単に復元できます。

メンテナンス作業

単純なメンテナンスを実行し、コンピューターが最高のパフォーマンスで動作するようにすることが重要です。

毎週	
ソフトウェアのクリーンアップ	[ディスク クリーンアップ]、または他社製の安全なクリーニングツールを使用して、システムの動作を低下させる原因となる、蓄積された不要なファイルや一時ファイルを削除します。また、不要になったプログラムを確認して、それらをアンインストールします
デフラグ	ディスクデフラグプログラムを実行して、ハードディスクを最適な状態に保ち、システムパフォーマンスを向上させます。この作業を頻繁に実行しても、システムに影響を与えることはありません
ウィルススキャン	完全なウィルススキャンを毎週実行することにより、知らないうちに入り込む可能性があるウィルスを排除できます。ほとんどのウィルス対策製品には、これを自動的に追跡するスケジュール機能があります
毎月	
ハードウェアのクリーンアップ	コンピューターの内部および外部をすべてクリーニングします
ソフトウェアの更新	[Windows Update] を使用して、オペレーティングシステムのバグを修正し、パフォーマンスを向上させることができます。また、ハードウェアのドライバー更新プログラム、および使用しているプログラムの新しいバージョンの確認も行います
ハードディスクの診断	ハードディスクの障害を、被害が出る前に検出できる場合があります
毎年	
システムリカバリ	コンピューターの使用方法にもよりますが、システムは、いつかは故障する可能性があります。システムリカバリプログラムを使用して、インストールされていた Windows オペレーティングシステムをいったん完全に消去し、初めてシステムの電源を入れたときの元の構成に復元することができます。事前に必ずバックアップを作成します。リカバリを実行する前に、69 ページの「システムリカバリ」で詳しい説明を参照してください

データバックアップディスクの作成

お使いのコンピューターにインストールされている DVD 作成ソフトウェアを使用して、個人用ファイル、電子メールメッセージ、および Web サイトのお気に入りなどの重要な情報のバックアップディスクを作成できます。また、データを外部ハードドライブに移動することもできます。

バックアップディスクへのデータの書き込みには、書き込み検証機能のあるソフトウェアを使用してください。この検証機能とは、ハードディスク上のデータとディスクにコピーされたデータを比較し、正確なコピーであるかどうかを確認するものです。ディスク作成ソフトウェアの種類によっては、この機能を手動で有効にする必要があります。

ディスクの作成で問題が発生した場合は、別の種類または別の製造販売元のメディアで試してみます。また、Windows エクスプローラーを使用してファイルを表示し、内容がコピーされていることの確認も行います。Windows エクスプローラーを開くには、**[スタート]** ボタンを右クリックし、**[エクスプローラー]** をクリックします。

システムリカバリディスクの作成

これは、お使いのコンピューターが正常に動作している時に 1 回だけ実行する必要がある作業です。将来、コンピューターにトラブルが発生した場合に、作成したシステムリカバリディスクを使用して工場出荷時の設定に復元できます。詳しくは、69 ページの「リカバリディスクの作成」を参照してください。

埃、汚れ、熱からのコンピューターの保護

お使いのコンピューターシステムを埃、汚れ、および熱から守ることで、より長く使用できます。埃、ペットの毛やその他のごみが積もることで、部品が過熱したり、キーボードやマウスの動きが滑らかでなく効率が悪くなったりします。埃やごみが付いていないかどうか、システムを1か月に1回確認し、3か月に1回程度クリーニングしてください。

コンピューターのクリーニング

1. 電源コンセントからコンピューターのプラグを抜き取ります。
2. 乾いた清潔な布で、コンピューターの表面の埃を取り除きます。
3. 温かい水で軽く湿らせた清潔な布で、コンピューターの表面の汚れを拭き取ります。

   モニター画面には水分を付けないでください。

   注：コンピューターの表面にシールの粘着剤や液体が付いている場合は、毛羽立ちのない布にイソプロピルアルコールまたは消毒用アルコールを付けて拭き取ります。

4. 乾いた清潔な布で、コンピューターの表面の水分を拭き取ります。
5. 乾いた清潔な布でモニター画面をクリーニングします。よりしっかりとクリーニングする場合は、静電気防止効果のあるスクリーンクリーナーを清潔な布に付けて使用します。

コンピューターの通気孔のクリーニング

通気孔によりコンピューターが冷却されます。十分な通気を確保するため、電池式の小型掃除機で通気孔をクリーニングしてください。（電池式の掃除機を使用することで、感電を防止できます。）

1. コンピューター表面の通気孔に掃除機をかけます。
2. コンピューターのコネクター（USB コネクター、イーサネットコネクターなど）の内部および周囲に付着したごみを取り除きます。

キーボードおよびマウスのクリーニング

キーボードのキーをクリーニングする時は、キーや内部のバネが外れないようにするため、電池式の掃除機を「弱」の設定で使用してください。

1. キーボードのキーの隙間および縁に掃除機をかけます。
2. 乾いた清潔な布にイソプロピルアルコールを付けて、キーボードのキーおよびその周囲をクリーニングします。
3. 洗剤で軽く湿らせた布で、マウスの本体およびコードを拭きます。

システムリカバリ

システムリカバリでは、ハードドライブの内容を完全に消去し、フォーマットします。これにより、これまでに作成したすべてのデータファイルも削除されます。システムリカバリにより、オペレーティングシステム、プログラム、およびドライバーが再インストールされます。ただし、工場出荷時にコンピューターにインストールされていないソフトウェアは、手動で再インストールする必要があります。これには、コンピューターに同梱されている CD からインストールしたソフトウェア、およびコンピューター購入後にインストールしたソフトウェアが含まれます。

システムリカバリの実行方法を以下から選択する必要があります。

- リカバリイメージ : ハードドライブに格納されているリカバリイメージからシステムリカバリを実行します。リカバリイメージは、工場出荷時のソフトウェアのコピーが含まれたファイルです。ハードドライブ上のリカバリイメージからシステムリカバリを実行するには、70 ページの「Windows 7 スタートメニューからのシステムリカバリの開始」を参照してください。

注：リカバリイメージは、ハードドライブの、データ保存に使用できない領域を使用します。

- リカバリディスク : ハードドライブに格納されているファイルから作成したリカバリディスクのセットから、システムリカバリを実行します。リカバリディスクを作成する方法については、以下の項目を参照してください。

リカバリディスクの作成

このセクションで説明する手順を実行して、ハードドライブに格納されているリカバリイメージから、リカバリディスクのセットを作成します。このイメージには、工場出荷時にコンピューターにインストールされていたオペレーティングシステムおよびソフトウェアプログラムのファイルが含まれています。

お使いのコンピューターで作成できるリカバリディスクは 1 セットのみです。また、作成したリカバリディスクは、お使いのコンピューターでのみ使用できます。

リカバリディスクの選択

リカバリディスクを作成するには、コンピューターに DVD 書き込みドライブが搭載されている必要があります。

- システムリカバリディスクの作成には、DVD+R または DVD-R の空のメディアを使用します。
- CD、DVD+RW、DVD-RW、DVD+RW DL、DVD-RW DL、DVD+R DL、または DVD-R DL ディスクは、リカバリディスクの作成に使用できません。

リカバリディスクセットを作成する場合は、高品質のディスクを使用してください。リカバリディスク作成プロセスでは、非常に高い基準での検証処理が行われます。「ディスク書き込み時の記録エラー」または「ディスクの検証中にエラーが検出されました」などのエラーメッセージが表示される場合があります。

ディスクに問題があるために、そのディスクを使用できない場合があります。新しいディスクを挿入して再度試すように要求するメッセージが表示されます。ディスクを使用できないことは異常ではありません。

リカバリディスクに使用されるディスクの数は、お使いのコンピューターのモデルによって異なります（通常は DVD 1 ～ 3 枚です）。リカバリディスク作成プログラムの画面上に、必要な空のディスクの数が示されます。

この作業は、ディスクに書き込まれた情報が正しいかどうかを確認するために、ある程度の時間がかかります。作業はいつでも中止できます。次にプログラムを実行する時は、中止した場所から再開されます。

システムリカバリディスクを作成するには

1 開いているすべてのプログラムを閉じます。
2 **[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[リカバリ マネージャ]** → **[リカバリ ディスクの作成]** の順にクリックします。[ユーザー アカウント制御] が表示されます。
[続行] をクリックします。
3 画面の説明に沿って操作します。作成したリカバリディスクにはラベル(リカバリ1、リカバリ2など)を付けます。
4 安全な場所に保管してください。

システムリカバリのオプション

システムリカバリは以下の順序で実行する必要があります。

1 ハードドライブを使用して : Windows 7 のスタート メニューから
2 ハードドライブを使用して : システムの起動中にキーボードの [F11] キーを押す
3 作成したリカバリディスクから
4 HP のサポート窓口で購入したリカバリディスクからリカバリディスクを購入するには、**http://www.hp.com/support/** にアクセスし、お住まいの国または地域、および言語を選択します。ソフトウェアおよびドライバーのダウンロードページでお使いのコンピューターのモデルを検索します。

Windows 7 スタート メニューからのシステムリカバリの開始

コンピューターが機能しており、Windows 7 を使用できる場合は、以下の手順でシステムリカバリを実行します。

注 : システムリカバリオプションにより、コンピューターの購入後に作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。残しておきたいデータは、必ずリムーバブルディスクにバックアップしておいてください。

---

1 コンピューターの電源を切ります。
2 モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器(USB 接続機器、プリンターなど)を、コンピューターからすべて取り外します。
3 コンピューターの電源を入れます。
4 **[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[リカバリ マネージャ]** → **[リカバリ マネージャ]** の順にクリックします。[ユーザー アカウント制御] が表示されます。[続行] をクリックします。
5 **[システム リカバリ]** をクリックします。
6 **[はい]** → **[次へ]** の順にクリックします。
コンピューターが再起動します。

注 : システムのリカバリパーティションが検出されなかった場合、リカバリディスクを挿入するよう求められます。ディスクを挿入し、71 ページの「ユーザーが作成したリカバリディスクからのシステムリカバリの開始」の手順 7 に進みます。

---

7 **[システム リカバリ]** をクリックします。
8 ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、**[ファイルを最初にバックアップしてください]** ボタン→ **[次へ]** の順にクリックします。それ以外の場合は、**[ファイルをバックアップせずに復元する]** ボタン→ **[次へ]** の順にクリックします。
システムリカバリが開始します。システムリカバリが完了したら、**[完了]** をクリックしてコンピューターを再起動します。
9 登録処理を行い、デスクトップが表示されるまで待ちます。
10 コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。

11 72 ページの「リカバリ手順実行後の作業」の手順を実行します。

システム起動中のシステムリカバリの開始

Windows 7 を使用できないが、コンピューターが機能する場合は、以下の手順でシステムリカバリを実行します。

注：システムリカバリオプションにより、コンピューターの購入後に作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。残しておきたいデータは、必ずリムーバブルディスクにバックアップしておいてください。

---

1. コンピューターの電源を切ります。必要であれば、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押したままにします。
2. キーボードおよびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
3. 電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。
4. 起動中に HP Invent のロゴが表示されたら、「ファイルをロードしています」というメッセージが表示されるまで、キーボードの [F11] キーを繰り返し押します。
5. **[システム リカバリ]** をクリックします。
6. ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、**[ファイルを最初にバックアップしてください]** ボタン→ **[次へ]** の順にクリックします。それ以外の場合は、**[ファイルをバックアップせずに復元する]** ボタン→ **[次へ]** の順にクリックします。

   システムリカバリが開始します。システムリカバリが完了したら、**[完了]** をクリックしてコンピューターを再起動します。
7. 登録処理を行い、デスクトップが表示されるまで待ちます。
8. コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。
9. 72 ページの「リカバリ手順実行後の作業」の手順を実行します。

ユーザーが作成したリカバリディスクからのシステムリカバリの開始

このセクションでは、69 ページの「リカバリディスクの作成」の説明に沿って作成したリカバリディスクからシステムリカバリを実行する手順について説明します。

注：システムリカバリオプションにより、コンピューターの購入後に作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。残しておきたいデータは、必ずリムーバブルディスクにバックアップしておいてください。

リカバリディスクを使用してシステムリカバリを実行するには、以下の手順で操作します。

1. コンピューターが動作する場合は、残しておきたいすべてのデータファイルを DVD にバックアップします。完了したら、ディスクトレイからバックアップディスクを取り出します。

注意：ハードドライブ上のすべてのデータが削除されます。バックアップを行わない場合、すべてのデータが失われます。

---

2. リカバリディスク #1 を DVD ドライブトレイに挿入し、トレイを閉じます。
3. コンピューターが動作している場合は、**[スタート]** ボタン→ **[シャットダウン]** の順にクリックします。

   または

   コンピューターが応答しない場合は、コンピューターの電源が切れるまで、約 5 秒間電源ボタンを押したままにします。

4 キーボードおよびマウス以外に接続されている周辺機器(USB 接続機器、プリンターなど)を、コンピューターからすべて取り外します。

5 電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。

システムリカバリをディスクとハードドライブのどちらから行うかを選択するウィンドウが表示された場合は、ディスクから行うオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。

6 **[購入時の状態にコンピューターを復元]** を選択ます。

7 ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、**[ファイルを最初にバックアップしてください]** ボタン→ **[次へ]** の順にクリックします。それ以外の場合は、**[ファイルをバックアップせずに復元する]** ボタン→ **[次へ]** の順にクリックします。

8 次のリカバリディスクを挿入するよう求められたら、ディスクを挿入します。

9 [リカバリ マネージャ] の処理が完了したら、システムからすべてのリカバリディスクを取り出します。

10 **[完了]** をクリックしてコンピューターを再起動します。

11 コンピューターが再起動したら、1 ページの「ようこそ」を参照します。

リカバリ手順実行後の作業

1 [Windows セットアップ] 画面の説明に沿ってセットアップ手順を実行します。

2 10 ページの「電源の接続」の手順に沿って操作します。

その他のトラブルシューティング

その他のトラブル解決方法については、以下を参照してください。

- **HP Support Assistant**

HP Support Assistant は、自動更新、オンボード診断、およびアシスタント機能によりコンピューターのパフォーマンスを維持し、問題をすばやく解決するために役立ちます。

HP Support Assistant を開くには、**[スタート]** ボタン→ **[すべてのプログラム]** → **[HP]** → **[HP Support Assistant]** の順にクリックします。

- **Windows 7 のトラブルシューティングツール**

Windows 7 には、コンピューターの一般的な問題を自動的に解決できるトラブルシューティングツールが含まれています。Windows 7 のトラブルシューティングツールにアクセスするには、以下の手順で操作します。

1 **[スタート]** ボタン→ **[コントロール パネル]** の順にクリックします。

2 **[システムとセキュリティ]** をクリックします。

3 [アクション センター] で **[問題の発見と解決]** をクリックします。

索引

英数字

AC アダプター 10
B-CAS カードスロット 5
Bluetooth
  Bluetooth デバイスの使用 18
  アンテナ機能 4
CD
  CD/DVD ドライブの使用 15
  音楽 CD の作成 41
CD/DVD ドライブ
  トラブルシューティング 59 ～ 60
CyberLink
  DVD Suite 47
  LabelPrint、機能 47
  Power2Go、機能 47
  PowerDirector、機能 47
  YouCam 47
DSL 17
  接続 16
DVD Play、機能 47
DVD ドライブ、使用 15
HDMI
  コネクター 21
  モード 21
HP Advisor 48
HP TouchSmart
  HP TouchSmart ソフトウェアとは 31
  カスタマイズ 34
  起動 31
  コンピューターソフトウェアの更新 46
  スタートボタン 5
  操作 31
  ソフトウェアの使用 31
  タッチスクリーンのクリーニング 28
  情報の参照先 viii
HP TouchSmart 音楽
  プレイリストの作成 40
HP TouchSmart カレンダー
  使用 45
HP TouchSmart 時計、設定 46
HP TouchSmart ビデオ
  サポートされるファイル形式 41
  使用 41
HP TouchSmart ピクチャ
  使用 36
HP TouchSmart メディアライブラリ 39
HP TouchSmart メモ
  使用 45
HP ダウンライト
  調整 14
  ボタン 6
iTunes、HP TouchSmart との使用 39
LAN（ローカルエリアネットワーク） 16
  アンテナ機能 4
  インターネットへの接続 8
[Movie Themes] タイル 45
OSD
  ボタン 5
Realtek HD オーディオマネージャ
  スピーカーの接続 23
[RSS フィード] タイル 36
USB
  接続 8
  デバイス 6
Web カメラ
  位置 42
  機能 4
  撮影角度 4, 42
  動画およびスナップショットの取り込み 42
  動作ランプ 9
  マイクとの使用 42
Windows Media Center
  セットアップウィザード 20
  テレビ番組の視聴および録画 18
  リモコンの使用 49

あ行

明るさ、画面 26
アップグレード
  ハードウェア 15
安全に関する警告 29
インスタントメッセンジャー、ビデオ通話 44
インターネット接続 16
映像音声入力コネクター 21
映像機器 20
  トラブルシューティング 22
  入力コネクター 7, 20
オーディオライン出力コネクター 8
オーディオライン入力コネクター 6
[音楽] タイル 38
  ファイル形式 38
  ライブラリへのファイルの移動 39
オンスクリーンキーボード、使用 33
音声メッセージ、作成 46
音量
  [音量ミキサー] 24
  調節機能 5

か行

解像度、モニター 4
快適な作業 29
『快適に使用していただくために』 29
家庭内の無線ネットワーク 16
家庭内の有線ネットワーク 17

カメラ
位置 42
カレンダー
HP TouchSmart カレンダーの使用 45
画面
明るさ 26
クリーニング 28
コントラスト 27
キーボード
レシーバー 8
キーボードおよびマウス
トラブルシューティング
ワイヤレス 56
キーボード / マウスレシーバー
ランプの機能 9
[キャンバス] タイル 38
クリーニング 68
ケーブル
クリップ 11
ケーブルクリップ 8
ケーブルの処理 10
健康上の安全対策 29
更新
ドライバー 64
コントラスト、画面 27
コンピューター
クリーニング 68
古いハードウェアのリサイクル 30
コンピュータースタンド 8
角度の調節 12
コンピューターの構成の復元 65
コンピューターハードウェアのリサイクル 30
コンポジット
モード 21

さ行

サポート情報 viii
サポートチュートリアル viii, 35
左右の向き
コンピューター 13
システムの復元 65
システムの復元、Microsoft 65
システムリカバリ 69
システムリカバリディスク、作成 68, 69
手根管症候群 29
使用済みコンピューターハードウェアのリサイクル 30
使用方法の動画 viii
スピーカー 5
機能 5
スライドショー、作成 37
スリープモード 26
赤外線レシーバー、リモコン 5
セキュリティロックケーブル用スロット 8
接続
インターネット 16
映像機器 20
スピーカー 23
テレビ信号 19
ネットワーク 16
ソフトウェア
更新 46
ソフトウェアの修復 64
ソフトウェアプログラム
CyberLink LabelPrint 47
CyberLink Power2Go 47
CyberLink PowerDirector 47
DVD Play 47
HP TouchSmart 31
再インストール 66
ソフトウェアプログラムの再インストール 66

た行

タイル
Web リンクの追加 34
アイコンまたは色の変更 35
隠す 35
隠れたタイルの表示 35
削除 35
新規作成 34
タイルの削除 35
タッチスクリーン
機能 4
クリーニング 28
ソフトウェアへのアクセス、作業の実行、コンピューターの操作 33
タッチスクリーンのクリーニング 28
チュートリアル viii, 35
[チュートリアル] タイル 35
テレビ入力コネクター 8
テレビ番組の視聴および録画 18
デジタルオーディオコネクター 8
電源アダプターコネクター 8
電源コード、接続 10
電源 / スリープボタン 5
電源設定 26
電源、ランプ 9
トラブルシューティング
CD/DVD ドライブ 59 ～ 60
キーボードおよびマウス
ワイヤレス 56
トラブルシューティングの一覧 53
取り付け 59 ～ 60
動画
YouTube へのアップロード 44
ビデオチャットのセットアップ 44
同期
キーボードおよびマウス 14
同軸ケーブル 16
ドライバー、更新 64

な行

ネットワーク
無線 4, 16
有線 8, 17

は行

ハードウェア
アップグレード 15
リサイクル 30
ハードウェアの追加 15
ハードドライブ
動作ランプ 9
ハイバネーションモード 26
反復運動過多損傷（RSI）、『快適に使用していただくために』を参照
バックアップ 68
[ピクチャ] タイル
写真を隠す 38
スライドショー 37
[ブラウザ] タイル 35

プレイリスト
作成 40
ヘッドフォン 6
ボタン
DVD の操作 5
HP TouchSmart 5
HP ダウンライト 6
コンピューターの電源 / スリープ 5

ま行

マイク 25
位置 42
音量の調整 25
機能 4
マウス
レシーバー 8
無線ネットワーク
LAN 接続 4
セットアップ 16
メモ
音声メモの作成 46
メモの削除 46
メモリカードリーダー
カードの種類 5
機能 5
動作ランプ 9
メンテナンス作業 67
モニター
明るさ 26
解像度 4
クリーニング 28
コントラスト 27
サイズ 1
モニターのクリーニング 28

や行

有線ネットワーク
LAN 接続 8
セットアップ 17

ら行

[リカバリ マネージャ] 66
リモコン
HP TouchSmart での使用 49
外部映像機器での使用 21
赤外線レシーバーランプ 9
ルーターの設置 16, 17
レシーバー、ワイヤレスキーボード / マウス 9
ローカルエリアネットワーク（LAN） 16
ロック
セキュリティ 8